

# 静岡県産業成長戦略2026

---

令和 8年 2月 13日

本戦略記載の予算額※は、令和8年2月17日開会予定の令和8年2月県議会定例会での審議を経て予算が可決・成立するため、令和8年2月13日の時点では予算（案）となります。

※予算額には、国補正及び2月補正前倒し分を含みます。

〈計画の位置付け〉

「静岡県の地域資源の活用と新しい価値の創造によるものづくりの振興に関する条例」第9条に規定する実施計画

「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」第12条に規定する計画

# 静岡県産業成長戦略2026の考え方

## 幸福度日本一の静岡県の実現

～豊かさを実感できる活力ある経済社会の構築～

### 【重点テーマ】

I 現状と課題	雇用・人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産年齢人口の減少を背景に幅広い業種で人手不足が深刻化</li> <li>価値創出と省力化には多様な人材の活躍やデジタル技術が必須</li> </ul> <p>⇒ <b>人への投資とDXの両面での取組による生産性向上</b></p>
	企業集積	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業課題を解決し、新ビジネス創出には、スタートアップの革新的技術が必要</li> <li>地域経済の活性化には、県内投資を呼び込むことが重要</li> </ul> <p>⇒ <b>スタートアップ支援戦略の推進と有望分野への重点投資により"選ばれる静岡県"へ</b></p>
	GX	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーボンニュートラルを実現しつつ、本県経済の持続的発展に向けGXが重要</li> </ul> <p>⇒ <b>サプライチェーンの脱炭素化や再エネ・省エネ技術の導入を促進</b></p>

II  
戦略的な施策展開

- 1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上  
（人手不足をDX推進の好機に転換）**
  - (1)多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備
  - (2)先端知識と技術を持つ人材の確保・育成
  - (3)DXによる労働生産性向上
- 2 活力ある多様な企業の集積  
（スタートアップ、高い成長を目指す企業等）**
  - (1)スタートアップ支援戦略の推進
  - (2)ダイナミックな企業誘致の展開
- 3 GXの推進  
（カーボンニュートラル・循環型社会の実現）**
  - (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進
  - (2)循環型社会への転換

### 【基盤的取組】

I 現状と課題	イノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>高付加価値型の地方経済の実現に向け、イノベーションの創出が必要</li> <li>国際経済秩序の変化への対応</li> </ul> <p>⇒ <b>オープンイノベーションによる新たな価値の創出、海外市場での競争力強化、中堅企業への成長加速化</b></p>
	地域経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>円安・物価高、米国関税など、企業が直面する状況は依然として厳しい</li> <li>地域資源を活用し、地域全体が自立的に発展していくことが重要</li> </ul> <p>⇒ <b>稼ぐ力を強化し物価高を上回る賃上げを実現</b></p>
	スポーツ・観光・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内旅行消費額は過去最高(R6)</li> <li>スポーツや文化を通じたウェルビーイング向上の取組が必要</li> </ul> <p>⇒ <b>新しい地域資源等を活用し、さらなる拡大・連携を深化</b></p>

II  
戦略的な施策展開

- 1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援  
【スケールアップ型】**
  - (1)本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成
  - (2)海外の活力の取り込み
- 2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援  
【パワーアップ型】**
  - (1)事業の付加価値向上と地域課題への取組推進
  - (2)地域の魅力を活かしたブランド力強化
- 3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興**
  - (1)観光振興の推進
  - (2)スポーツ・文化による新たな産業振興

# 静岡県産業成長戦略2026の主な取組

## 【重点テーマ】

### 1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上 (人手不足をDX推進の好機に転換)

・若者の県内就職の促進	【1億3,240万円】
・外国人材の本県での活躍支援	【1億8,411万円】
・ハラスメントのない職場環境の整備	【1,500万円】
・次世代AI人材の育成	【3,000万円】
・中小企業のDX実装支援	【16億9,200万円】

### 2 活力ある多様な企業の集積 (スタートアップ、高い成長を目指す企業等)

・VCと連携した資金調達支援	【3億6,500万円】
・Viva Techへの出展	【900万円】
・AIソリューション導入に向けた実証実験支援	【3,000万円】
・温泉旅館オフィス化モデル構築	【2,884万円】
・高い成長を目指す県外企業の誘致・産業団地の開発の強化	【117億5,930万円】
・コンテンツ産業関連企業の誘致の推進	【3,000万円】

### 3 GXの推進(カーボンニュートラル・循環型社会の実現)

・再生可能エネルギーの導入推進	【1億5,690万円】
・水素技術開発・実用化促進	【1億5,628万円】
・GX経営改善の先進的な優良事例の創出	【3,300万円】
・未利用食材を活用した食のアップサイクル	【1,809万円】
・環境ビジネスの普及・拡大	【2,300万円】

## 【基盤的取組】

### 1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援 (スケールアップ型)

・第二創業の促進	【2,000万円】
・成長を志向する中小企業への助成	【2億7,500万円】
・次世代産業関連プロジェクト等の推進	【18億7,270万円】
・静岡茶の海外戦略の展開	【1億1,920万円】

### 2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援 (パワーアップ型)

・中小企業の付加価値創出の取組支援	【21億950万円】
・適切な価格転嫁に向けた環境整備	【6,047万円】
・民間主導による新水産業モデルの構築	【1,700万円】
・次世代林業モデルの創出	【1,200万円】

### 3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

・海外富裕層の誘客強化	【7,000万円】
・地域の観光資源を活用した誘客促進	【8,350万円】
・観光地域の高付加価値化への新設補助	【2億円】
・新規スポーツビジネス創出	【6,200万円】
・文化資源と多分野の連携による地域活性化	【2,000万円】

## 【その他】

・地域未来戦略の推進(静岡県地域未来基金の創設)	【120億7,000万円】
--------------------------	---------------

# 物価高騰対策（令和7年度12月、2月補正予算対応）

- ・物価高騰の影響を受ける事業者の負担軽減のため、厳しい経営状況にある中小企業者等を **国の交付金等を活用して支援**

## 令和7年度12月補正予算

項目	概要	予算額
特別高圧電力価格支援	特別高圧電力を受電する中小企業等に価格上昇分の一部を助成	3億2,100万円
LPガス料金支援	小売事業者に値引きの原資を補助し、一般消費者等の料金を値引き	9億700万円
施設園芸支援	施設園芸農業者を対象に燃油代の一部を助成	3億300万円
荒茶工場支援	荒茶工場を対象に燃油代の一部を助成	1億6,300万円
漁業支援	漁業者・養殖業者を対象に燃油や飼料代の一部を助成	5億2,100万円
畜産業支援	畜産農家を対象に飼料代の一部を助成	1億200万円
しいたけ等生産者支援	しいたけ等生産者を対象に生産資材の一部を助成	630万円
農業用水利施設の電気料支援	農業水利施設を対象に電気料金の一部を助成	600万円

## 令和7年度2月補正予算

項目	概要	予算額	
賃上げ環境整備	付加価値創出	中小企業等の新商品開発等の収益力向上に向けた新たな取組等を支援	18億6,400万円
	販路開拓促進	中小企業等の展示商談会への出展支援	2,700万円
	価格転嫁対策	価格転嫁サポーターの養成や価格転嫁状況の実態調査等	6,000万円
	専門家派遣	中小企業の多岐に渡る課題の解決支援	4,900万円
酒米価格高騰対策	県内酒蔵への県産酒米（令和誉富士等）、県産加工米等購入費助成	1億700万円	

## 重点テーマ

### 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上 …… p.5

#### （人手不足をDX推進の好機に転換）

- （1）多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備
- （2）先端知識と技術を持つ人材の確保・育成
- （3）DXによる労働生産性向上

### 施策2 活力ある多様な企業の集積（スタートアップ、高い成長を目指す企業等）…… p.17

- （1）スタートアップ支援戦略の推進
- （2）ダイナミックな企業誘致の展開

### 施策3 GXの推進（カーボンニュートラル・循環型社会の実現）…… p.24

- （1）エネルギーの多様化と脱炭素化の推進
- （2）循環型社会への転換

## 基盤的取組

### 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】…… p.31

- （1）本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成
- （2）海外の活力の取り込み

### 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】…… p.44

- （1）事業の付加価値向上と地域課題への取組推進
- （2）地域の魅力を活かしたブランド力強化

### 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興 …… p.52

- （1）観光振興の推進
- （2）スポーツ・文化による新たな産業振興

## 【重点テーマ】

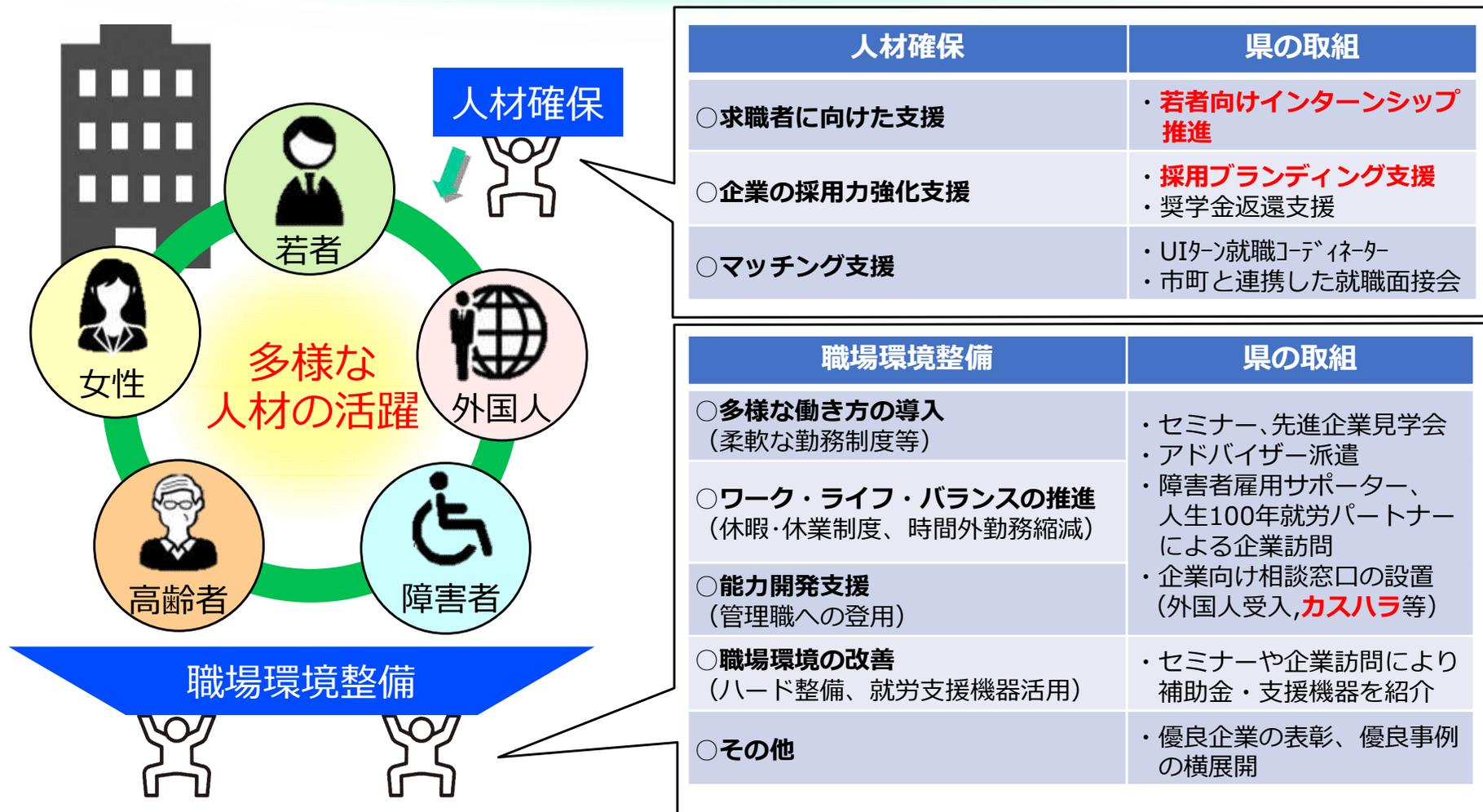
**施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上**  
(人手不足をDX推進の好機に転換)

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (1) 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備

- 生産年齢人口が減少する中、本県経済の持続的な発展には、多様な人材の活躍推進が不可欠
- ダイバーシティ経営の推進が、**組織の活性化**や**イノベーションの創出**をもたらす

### 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備の取組を支援



# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (1) 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備



県内高校生に向けた知事講話

### 【概要】

- 地元企業が小中高生の将来の就職の選択肢となることを目指し、**職場体験講座やインターンを開催**
- **インターンシップ等の特設サイトを設置し若者と企業の接点を創出**
- 若者へのUIターン就職を支援するため、**県外就職イベントに対応する静岡県UIターン就職コーディネーターを配置**
- 企業の採用力を強化するため、**採用ブランディング支援等を実施**

### 若者の県内就職の促進

R8予算：1億3,240万円

#### ✓ 高校生に向けた知事講話

- ・ 多彩で活力ある産業など本県の魅力について、知事が高校に出向き講話を実施

#### ✓ 小中高生の地元企業への理解促進

- ・ **小中高生のものづくりへの関心を喚起するため、職場体験機会の充実を図るとともに参加者の交流を通じたコミュニティを創出【新規】**
- ・ 地元企業等と連携したキャリア教育により、企業や地域の理解を促進

#### ✓ 若者のインターンシップ等の機会の充実

- ・ **通年でインターンシップ等に申し込める特設サイトを設置し、SNSターゲティング広告により若者を呼び込み、企業との接点を創出【新規】**

#### ✓ 若者へのUIターン就職支援

- ・ **UIターン就職コーディネーターを配置し社会人や、大学生へのPR強化【新規】**
- ・ 移住・就業支援金求人サイトによる情報発信
- ・ 地方就職学生支援金制度を通じた負担軽減



就職支援協定締結校と連携した企業視察

#### ✓ 県内中小企業の採用力強化

- ・ **自社の魅力や価値観を求職者に戦略的に伝える採用ブランディングセミナーの開催、アドバイザー派遣による伴走支援【新規】**
- ・ **複数市町が広域連携により行う就職面接会の共催実施【新規】**
- ・ 県内中小企業と県・市町が連携した奨学金返還支援

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (1) 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備



女性社員向けセミナー

### 【概要】

- 女性が活躍できる就労環境の整備や女性管理職の育成等を支援
- 就労意欲のある高齢者と人材確保に取り組む企業とのマッチングを支援
- 令和8年7月に障害者の法定雇用率が2.5%→2.7%に引き上げられるため、障害者雇用の理解促進と雇用・活躍のための企業支援を推進

### 女性の活躍推進

R8予算：7,680万円

- ✓ **女性経営者・起業家の活躍推進に関する研究会**
  - ・副知事が中心となり、有識者による研究会を設置（R7.10）
  - ・女性経営者等の育成・支援に係る提言を踏まえ今後の施策に反映
- ✓ **女性活躍推進セミナー**
  - ・女性社員向け、女性役職者向け、経営者・人事労務管理者向けに実施
- ✓ **女性特有の健康課題への理解促進**
  - ・企業におけるフェムテックの導入支援等
- ✓ **女性を含む理系人材の裾野拡大【新規】**
  - ・理系分野で活躍する人材の育成に向けて、高校での高度な研究を支援
  - ・小中学校の段階から理系の楽しさが実感できる多様なロールモデルの提示や体験講座等を支援

### 高齢者の活躍推進

R8予算：2,000万円

- ✓ **人生100年就労パートナーの配置**
  - ・出張相談会等を通じ就労意欲のある高齢者を掘り起こすとともに、企業を巡回訪問し、高齢者に適した仕事の切出しを行いマッチングを支援

### 障害者の活躍推進

R8予算：1億2,758万円

- ✓ **障害者活躍推進雇用サポーターの配置**
  - ・専門的見地から障害のある人に適した職務の選定や受入体制の整備について助言を行うことでミスマッチを防止
- ✓ **ジョブコーチの派遣**
  - ・障害のある人の職場適応と職場定着を支援

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (1) 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備



海外合同面接会

### 【概要】

- 県内企業において人材不足が課題となる中、**外国人雇用に取り組む企業を「採用前」から「採用後」まで切れ目なく支援**
- 技能実習制度に代わる育成就労制度の創設や特定技能の対象分野の拡大等を踏まえ、**制度内容等を県内企業に対し情報発信**

## 外国人材の本県での活躍支援

R8予算：1億8,411万円

### ✓ 外国人材受入体制整備支援【新規】

- ・企業に外国人材の試行的な受入の機会を提供し、受入活動を通じて外国人材が職場に適応するための社内環境整備を推進
- ・外国人材の紹介、受入れ前の社内準備（マニュアルの多言語化、受入れ担当者研修等）、受入中のフォローまでの一連のプロセスに伴走支援を実施

### ✓ 外国人雇用環境診断【新規】

- ・企業内に自社の受入れ環境を診断できる人材を育成し、定期的に診断・改善するサイクルを定着

### ✓ 外国人材と県内企業のマッチング

- ・**マッチングシステムを導入し、外国人材と県内企業のマッチング機会を提供【新規】**
- ・就職面接会の開催（インド、ネパールほか）

### ✓ 企業向け相談窓口

- ・外国人材の受入れや定着に係る相談サポート体制
- ・外国人材の雇用制度等に関する情報発信

### ✓ インターカルチュラル社会実現に向けた外国人材の活躍支援

- ・市町と連携した地域日本語教育体制の整備
- ・外国人県民の在留状況等調査・分析

### ✓ 外国人児童生徒への日本語指導

- ・日本語指導コーディネーターやキャリアコンサルティング技能士等を学校に派遣



外国人材受入相談窓口

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (1) 多様な人材の確保と働きやすい職場環境整備



企業表彰ロゴマーク

### 【概要】

○女性、高齢者、外国人等、多様な人材が働きやすい職場環境の整備と多様な働き方の導入に取り組む企業を支援

○静岡県カスタマーハラスメント防止条例の施行（R8.4月）を契機とし、条例の周知広報、相談会、アドバイザー派遣など、ハラスメント防止に資する総合的な対策を実施

### 誰もが働きやすい職場環境整備

R8予算：6,820万円【再掲】

#### ✓ ダイバーシティ経営の普及促進

- ・ダイバーシティ経営に積極的に取り組む企業を表彰
- ・ダイバーシティ経営導入推進セミナーや女性活躍推進セミナーを開催（再掲）

#### ✓ アドバイザー派遣

- ・女性、高齢者、外国人等、多様な人材が働きやすい職場環境の整備や多様な働き方の導入に取り組む企業を専門的知識を持つアドバイザーが支援
- ・行動計画の策定、くるみん・えるぼし認定の取得、多様な働き方の導入等を支援

#### ✓ "共育て"の職場環境づくりの推進

- ・中小企業等の男性労働者に対し、男性育児休業長期取得応援手当を支給

#### ✓ ハラスメントのない職場環境の整備【新規】

- ・セミナーによる情報提供や、ポスター・リーフレット等を活用した啓発活動を実施
- ・カスタハラ対策相談会、カスタハラ対策アドバイザー派遣等により、カスタハラ防止に取り組む企業を支援



顧客向けポスター



就業者向けポスター

# ○外国人労働者に係る制度改正

国内の深刻な労働力不足を踏まえ、政府は以下の制度改正を実施

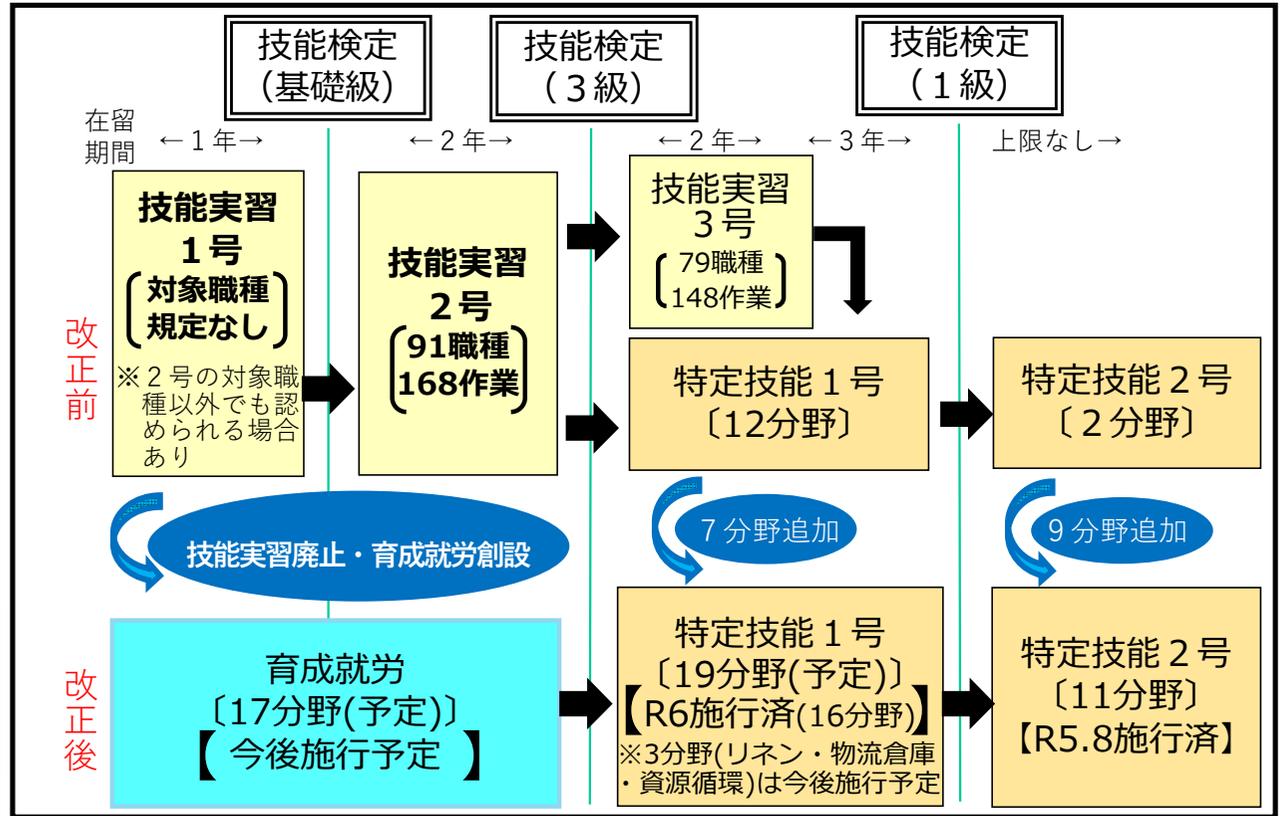
- ・ 在留資格「技能実習」に代わり、**労働力確保を目的とする在留資格「育成就労」を創設**
- ・ 在留資格「**特定技能**」の受入分野及び受入枠※を拡大

※2028年度末までの受入枠・・・「育成就労」約40万人+「特定技能」約80万人=計 約120万人

区分	技能実習	育成就労
施行時期	H3年～育成就労制度移行まで	R6.6公布 <b>(R9.4.1施行)</b>
制度目的	国際協力	人材育成・確保
在留期間	1年 [1号]	3年 (育成就労)
	2年 [2号]	
	2年 [3号]	* 3号は廃止
転籍	原則不可	一定条件で可能

## (特定技能1号19分野)

介護、ビルクリーニング、リネンサプライ、工業製品製造業、建設、造船・船用工業、自動車整備、航空、宿泊、自動車運送業、鉄道、物流倉庫、農業、漁業、飲食料品製造業、外食業、林業、木材産業、資源循環



## <育成就労導入にあたっての課題>

- ・ 転籍が可能となるため、より給料の高い**県外へ人材が流出**する可能性がある
- ・ **現在より対象職種が絞られている** ※現状で特定技能の分野に含まれていない自動車製造に係る分野等についても追加の可能性あり

## <国における今後のスケジュール>

- ・ 特定技能制度及び育成就労制度の分野別運用方針について、変更を要する場合や更なる受入れ対象分野の追加を要する場合は引き続き有識者会議等において検討
- ・ 各分野において、監理支援機関(育成就労制度での外国人材受入機関)の許可等の事前申請受付を令和8年から開始予定

# ○カスタマーハラスメント対策

- 職場定着促進のため、被害を受けやすい**若者・女性へのハラスメント防止対策が不可欠**
- セクハラ、パワハラ等と比較すると、県内企業の**カスハラ**の**防止対策の遅れ**が顕著
- 令和8年4月1日に**静岡県カスタマーハラスメント防止条例**が施行

## ハラスメントのない職場環境整備の取組を支援

### 県カスハラ防止条例

目的	顧客等の権利の保護に配慮しつつ、事業者の安定した事業活動並びに <b>就業者の安全及び心身の健康の確保</b> を図る
理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>社会全体でカスハラ</b>の防止を図る</li> <li>・ <b>就業者と顧客等が対等の立場</b>において相互に尊重</li> </ul>
カスハラ禁止	何人も、あらゆる場において、 <b>カスハラを行ってはならない</b>
施策の推進	県は、 <b>情報の提供、啓発及び教育、相談及び助言</b> などの施策を実施。 <b>関係者の意見を聴き施策に反映</b>

### 県の施策

情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポスター、動画など<b>多様な広報媒体</b>を活用</li> <li>・ カスハラ防止に関する<b>知識と理解の普及</b></li> </ul>
啓発教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハラスメント防止の<b>基礎知識等を学ぶセミナー</b></li> <li>・ <b>女性経営者向けセミナー</b></li> </ul>
相談助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カスハラ関係に係る<b>相談体制の整備</b></li> <li>・ <b>アドバイザー派遣</b></li> </ul>
効果検証	・ カスハラ <b>防止対策協議会</b> の開催



# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上 (2)先端知識と技術を持つ人材の確保・育成

## 新たな戦略に基づいたデジタル人材の確保・育成の推進

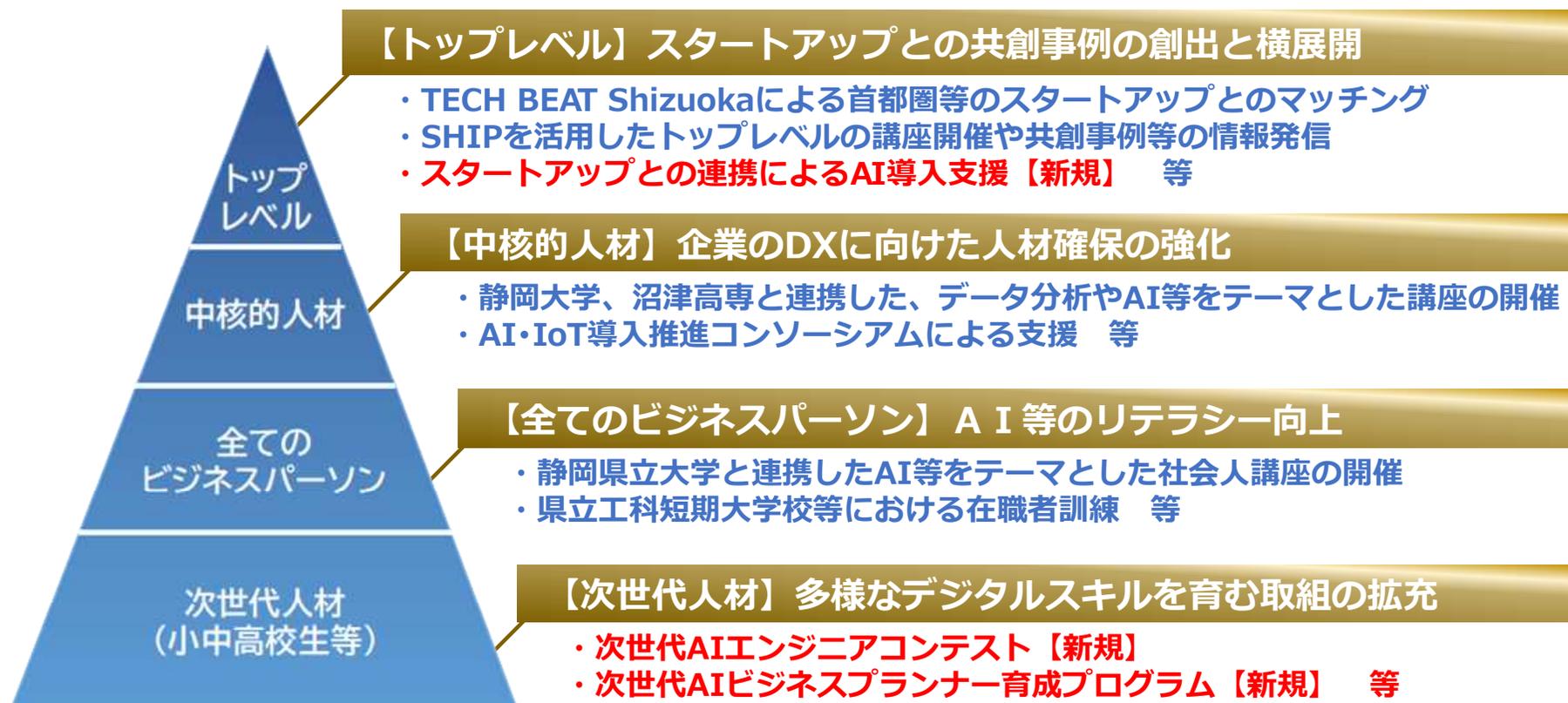
生成AIの登場など社会環境の変化を踏まえ「静岡県デジタル人材確保・育成戦略※」に基づく新たな取組を展開 ※ 静岡県デジタル人材育成協議会等での議論を踏まえ、R7年度中に策定予定

### 【静岡県デジタル人材確保・育成戦略の概要（案）】

#### 施策の 重点方針

- I. デジタル人材の役割・スキルの多様化への対応
- II. AIイノベーションの推進
- III. 成功事例の創出と横展開の強化

「トップレベル」から  
「次世代人材」まで  
4階層で施策を展開



# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (2) 先端知識と技術を持つ人材の確保・育成



イノベーション拠点「SHIP」

### 【概要】

- 生成AIの急速な発展等社会状況の変化を受け、**新たに戦略を策定** (令和8年3月公表予定)

- 国の動きや本県の状況、産業界や有識者の意見を踏まえ、**施策の重点方針を戦略に明記**

### 《重点方針》

- ・ デジタル人材の役割・スキルの多様化への対応
- ・ AIイノベーションの推進
- ・ 成功事例の創出と横展開の強化

### トップレベル人材

R8予算：1億340万円

#### ✓ デジタル人材の育成に向けた講座・ワークショップ

- ・ イノベーション拠点「SHIP」を活用し、全国の大学や先端技術を持つスタートアップ等が講師となって講座を展開
- ・ SHIP会員企画でデジタル技術を養成するワークショップ等を実施



SHIP会員の交流会

#### ✓ イノベーション創出を促すイベント

- ・ 講座受講者やスタートアップ、学生が交流し、新たな協業・協働の創出に向けた様々なイベントを開催

#### ✓ 教育プログラムの開発

- ・ 静岡理工科大学グループへの寄附講座により、高度なデジタルクリエイターを育成

#### ✓ AIソリューション導入に向けた実証実験支援

- ・ **AIソリューションを有するスタートアップと県内企業をマッチングし、導入に向けた実証実験を支援【新規】**
- ・ 県内企業のAI導入を促進し、生産性の向上や新規事業の創出を目指す

### 中核的人材

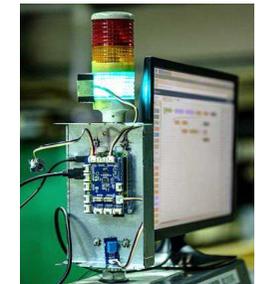
R8予算：2,350万円

#### ✓ 県内大学等と連携した中核的人材育成講座

- ・ 社内でAIシステムを導入するためのスキルやデータ分析等のデジタル技術の習得

#### ✓ 静岡県AI・IoT導入推進コンソーシアム

- ・ 県内大学と連携した「IoT大学連携講座（座学、演習、現場実装）」による企業内人材の育成
- ・ AI・IoTアドバイザーの訪問による、現場診断・解決策の提案



現場への実装

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (2) 先端知識と技術を持つ人材の確保・育成



県立工科短期大学校静岡キャンパス

### 【概要】

- 工科短期大学校において、高度なデジタル技術を習得した**生産現場のリーダーを育成**
- デジタル化等に対応できる企業内人材を育成するため、**成長産業分野やデジタル化に対応した在職者訓練を実施**
- ビジネス領域で重要な「AI開発者（エンジニア）」と「AI事業企画（ビジネスプランナー）」を育成
- 学生起業家コミュニティ「CREWS」で育成した人材の交流を促進

### 全てのビジネスパーソン

R8予算：1,720万円【再掲】

- ✓ **県立大学と連携したAI等をテーマとした社会人講座の開催（再掲）**
  - ・ AIやデータ分析等のデジタル技術のリテラシー向上に向けた講座を開催
- ✓ **在職者訓練における企業内人材の育成**
  - ・ **業務改善に向けたDXの基礎・実践的な活用技術、3D CAD/CAM/CAE、5軸制御マシニングセンタの加工技術などのデジタル分野の訓練【新規】**

### 次世代人材

R8予算：2億9,557万円【再掲】

- ✓ **デジタルスキルの向上支援**
  - ・ 次世代AIエンジニアコンテスト（小中高生及び大学生）**プログラミングコンテストを拡充しAI部門創設【新規】**
  - ・ 次世代AIビジネスプランナー育成プログラム（高校生）**AI等を活用したビジネスプランの作成能力育成【新規】**
  - ・ 小中高校生を対象としたプログラミング講座の開催
- ✓ **工科短期大学校におけるデジタル人材の育成**
  - ・ 3D CADなどを駆使した技術を習得し、設計から解析・製作まで高精度なものづくりができる設計技術者を育成
  - ・ 高度なシステム分析等習得したシステムエンジニアを育成
- ✓ **高度な知識と技術を持つデジタル・ものづくり人材の育成**
  - ・ 小中学生を対象に、技能士の指導による電子工作やプログラミング体験（デジチャレンジ教室）、ものづくり体験（WAZAチャレンジ教室）を実施
  - ・ 教員研修に生成AI活用講座を取り入れ、授業での活用等を促進
- ✓ **理系人材育成（再掲）**
  - ・ 中学生を対象とした「科学の甲子園ジュニア」や理系人材育成に向け高校での高度な研究支援



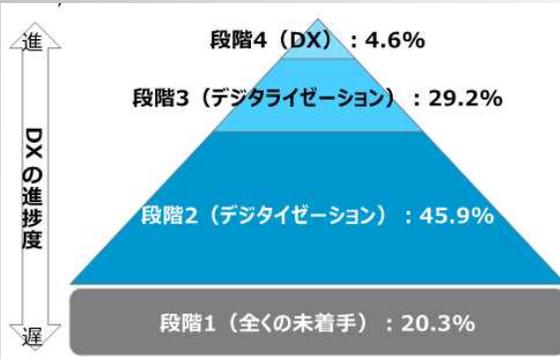
コンテスト



機械・制御技術科  
(静岡キャンパス)

# 施策1 人材の確保・育成・定着とDXによる労働生産性の向上

## (3) DXによる労働生産性向上



中堅・中小企業等のDXの現状  
(出典：経済産業省 DX支援ガイダンス(R6.3))

### 【概要】

- 幅広い産業分野における労働力不足を解消するため、**生産現場へのAI、IoT、ロボット等のデジタル技術導入支援を推進**
- 中小企業の生産性向上の手段として、**AIやDXの導入や実装を推進**
- 近年拡大の一途をたどっているサイバー攻撃の被害を防止するため、知事部局と県警が連携し、**サイバーセキュリティ対策を推進**

### 中小企業へのAI・IoT等の実装推進

R8予算：2,000万円【再掲】

- ✓ **AI・IoT導入推進コンソーシアムによる支援（再掲）**
  - ・ IoT大学連携講座による座学、演習を通じた人材育成、現場への実装支援
  - ・ AI・IoTアドバイザーが、課題整理から現場実装までを一体的に支援
- ✓ **アドバイザーを核としたロボット導入プラットフォーム**
  - ・ ロボットアドバイザーによる現場整理からマッチングまでの伴走支援
  - ・ プラットフォーム構成員（商工会議所等）との連携、支援体制強化
  - ・ セミナー等の開催による普及啓発



大学連携講座



商工会議所と連携したセミナー

### 中小企業のDX実装支援

R8予算：16億9,200万円

- ✓ **AIやICTなどを活用した新商品・サービス開発助成**
  - ・ 中小企業が行うAIやICT等のデジタル技術を活用した新たな取組に助成し、事業展開におけるDX実装を支援  
補助率：1/2以内（賃上げ2/3以内）  
上限額：700万円（賃上げ1,000万円）
- ✓ **企業の状況に応じたDX導入支援の推進**
  - ・ DX導入方法をパターン化し、企業別に支援を展開
  - ・ DX導入や、現場改善の手法を習得する中小企業者向けスクールの実施
- ✓ **静岡県中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワークによる支援**
  - ・ サイバーセキュリティ意識の醸成に資する啓発活動等を実施
- ✓ **静岡県サイバーセキュリティ戦略本部（R7.8設置）による対策の推進**
  - ・ サイバーセキュリティに関する企業支援施策の情報等を提供



イメージ図

## 【重点テーマ】

**施策2 活力ある多様な企業の集積**  
(スタートアップ、高い成長を目指す企業等)

# 施策2 活力ある多様な企業の集積 (1) スタートアップ支援戦略の推進

## スタートアップ先進県に向けた取組<スタートアップ支援戦略2026 案※>

※ 静岡県スタートアップ支援戦略委員会等での議論を踏まえ、R7年度中に策定予定

目的	1 県内企業の課題解決    2 社会課題の解決    3 雇用の創出・多様な働き方    4 新たな産業の創出
目指す姿	スタートアップフレンドリーな静岡県へ
2026方針	① スタートアップ支援の効果の地域への波及（創出・育成・連携・誘致+波及） ② AI技術の県内への導入促進

成長フェーズに合わせた切れ目のない支援



# 施策2 活力ある多様な企業の集積

## (1) スタートアップ支援戦略の推進



静岡県認定VCとスタートアップ

### 【概要】

- 資金調達支援を呼び水にして、**スタートアップ誘致を強力に推進**
- 実証フィールドの提供等により、**スタートアップの成長を後押し**するとともに、**地域課題解決を促進**
- 海外のスタートアップイベントへの出展により**県内スタートアップの海外展開を支援**
- 県内大学の研究・技術シーズを新たなビジネスに繋げるため、**産学官が連携して大学発ベンチャーを継続的に発掘・育成**

### スタートアップに対する資金調達支援

R8予算：4億500万円

- ✓ **ベンチャーキャピタル（VC）と連携した資金調達支援**
  - ・ 県が認定したVCから出資を受けたスタートアップへの交付金
  - ・ 財務管理のチェックや専門家によるアドバイス等伴走支援
- ✓ **実証実験に対するサポート**
  - ・ 県内の地域資源を活用したスタートアップの実証実験をサポート



イベントの様子

### 海外展開支援

R8予算：900万円

- ✓ **VivaTechへの出展【新規】**
  - ・ フランス・パリで開催される欧州最大級のスタートアップイベント「Viva Technology」へ出展する県内スタートアップを支援
  - ・ 出展料及び出展に係る調整等を支援
  - ・ 他の出展自治体と連携し、オールジャパンでの展開

VIVA TECHNOLOGY



VivaTech 2025  
(写真：JETRO HPより)

### 大学発ベンチャー支援

R8予算：1,500万円

- ✓ **大学発ベンチャー発掘・育成ほか**
  - ・ 県内の16大学等が参画する協議会での情報共有、意見交換
  - ・ コーディネーターによる、大学の研究シーズ及び地域企業のニーズの掘り起こし、マッチング支援（ラウンドテーブル、個別マッチング）



ラウンドテーブル



# 施策2 活力ある多様な企業の集積 (1) スタートアップ支援戦略の推進



プログラミングコンテストの表彰式

## 【概要】

○ 次世代人材育成においては、県内外で開催されるアントレプレナーシッププログラムやデジタル人材育成プログラムに関する情報や人材等をCREWSに接続

○ 伊豆地域の温泉旅館オフィス化推進に向け、モデル旅館を拡大するとともに、入居する企業誘致に向け、家賃や改修費用等を支援

## 次世代人材の育成

R8予算：1億6,160万円【再掲】

### ✓ 学生起業家コミュニティ「CREWS」(再掲)

- ・ 起業等に挑戦したい学生のコミュニティ
- ・ 毎月「SHIP-CREWS DAY」を開催し、学生の交流を促進するとともに、オンライン上でコミュニティ活動を展開

### ✓ 次世代AI人材育成プログラム(再掲)

- ・ 「AI開発者(≒エンジニア)」及び「AI事業企画者(≒ビジネスプランナー)」の育成プログラムを実施

### ✓ 大学及び産業界との連携による人材育成

- ・ 地域企業や大学生との連携による社会課題解決に向けた探究活動
- ・ 企業と高校生の連携による新製品や新サービスのアイデア創出
- ・ 農林水産業、ものづくり産業、観光交流分野等の探究活動を伴う高校生の留学を推進



イベントの様子

## 東部・伊豆地域へのスタートアップの呼び込み

R8予算：2,884万円

### ✓ 温泉旅館オフィス化モデル構築

- ・ 伊豆地域の「地域資源」を最大限に活用し、地域課題解決に繋げるため、オフィス化モデルを構築
- ・ **スタートアップ等の参画を促進し、異業種間連携による新サービスを構築(モデル旅館を伊豆全域に拡大 4旅館追加)**
- ・ **モデル旅館への入居企業が負担する家賃や改修費などへの助成制度の新設(家賃補助 補助率1/2・上限180万円/年など)【新規】**
- ・ 入居企業誘致に向けスタートアップとのマッチングイベント開催



モデル4旅館

# 施策2 活力ある多様な企業の集積

## (2) ダイナミックな企業誘致の展開



県内に立地したマザー工場（静岡市）

### 【概要】

- ① **県外からの新たな企業の誘致推進**  
東京事務所を中心に、有望企業に対する本県への投資を働きかけ
- ② **県内に拠点を有する企業の定着促進**  
県内立地企業への継続的な訪問
- ③ **工業用地の確保等のインフラ整備推進**  
市町と連携した工業用地の造成と早期分譲
- ④ **企業誘致体制の強化**  
企業誘致を戦略的に推進するため県庁内の体制を強化

### 高い成長を目指す企業の誘致

R8予算：80億3,130万円

- ✓ **県外企業の誘致強化**
  - ・ 首都圏等における知事トップセールス
  - ・ 首都圏・近隣県を重点地域として、東京事務所と連携した取組
  - ・ 県外企業への立地支援（インセンティブ）を強化
- ✓ **地域の中核となる県内企業の定着促進**
  - ・ 県内工場への集約化・拠点化に対し支援
  - ・ 静岡県企業立地市町推進連絡会により、県と市町が一体的に誘致活動
- ✓ **企業誘致体制の強化【新規】**
  - ・ 企業誘致と産業用地開発を一体的に推進するため、平木副知事を筆頭にPTを設置
  - ・ 東京事務所の企業誘致班を経済産業部に移管、企業局職員を増員

### 産業団地の開発強化

R8予算：117億5,930万円【再掲】

- ✓ **戦略的な産業団地の創出（再掲）**
  - ・ 県内各地の特色ある地域特性を活かした「産業団地整備の長期目標」を設け、県内投資を呼び込むための戦略的な産業団地を創出（目標：10年間500ha）
- ✓ **市町における産業団地開発（再掲）**
  - ・ 適地調査等により用地の掘起しを行う市町を支援し、大規模用地の開発を促進
  - ・ 候補地の掘起しから開発まで、企業立地推進会議により継続的に支援
- ✓ **産業団地創出の取組**
  - ・ サポートセンターによる市町への伴走支援（R7実績：4市3町）
  - ・ 市町が行う開発可能性調査への助成や課題解決を支援し、開発構想の具体化を促進（R8：2市1町 基本調査見込）
  - ・ 新たな工業用地の造成  
藤枝岡部町内谷工業用地の造成（R7～R10）



藤枝高田工業団地

# 施策2 活力ある多様な企業の集積

## (2) ダイナミックな企業誘致の展開



静岡県Creators MeetUp

### 【概要】

- 地域未来投資促進法に基づいた、県基本計画等を策定し、市町による地域を重点化した土地の活用を支援するとともに、地域経済を牽引する企業の事業展開を後押し
- 若者・女性の就業先として魅力のあるICT（情報通信業）、コンテンツ産業関連企業の誘致を推進

### 地域未来投資促進法の活用促進

R8予算：210万円

- ✓ **地域未来投資促進法による規制の特例措置**
  - ・ 市町と連携して基本計画に重点促進区域を設定。農地転用や市街化調整区域の開発許可等の手続に関する配慮を受けられるよう支援
- ✓ **地域経済牽引事業計画の策定支援**
  - ・ 専門家派遣等による事業計画の策定を支援

#### <地域経済牽引事業計画承認件数>

(業種別内訳)

年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (1月)	計	製造	サービス	情報通信	運輸	その他	計
件数	20	34	38	26	27	19	25	19	26	234	182	9	5	15	23	234

### サービス関連企業誘致の強化

R8予算：5,800万円

- ✓ **ターゲットを絞った誘致**
  - ・ 東京事務所と連携し、首都圏を中心とした企業訪問
- ✓ **県内での拠点開設**
  - ・ 新たに県内に拠点を開設するサービス関連企業に対して進出費用を助成
  - ・ 高い雇用効果が見込まれる企業の進出を重点的に支援
- ✓ **コンテンツ産業関連企業の誘致の推進【新規】**
  - ・ 業界の事情に精通した企業、教育機関、支援機関等からアドバイスを聴取
  - ・ 企業や関係者との交流機会を創出するイベントを都内で開催

# 【重点テーマ】

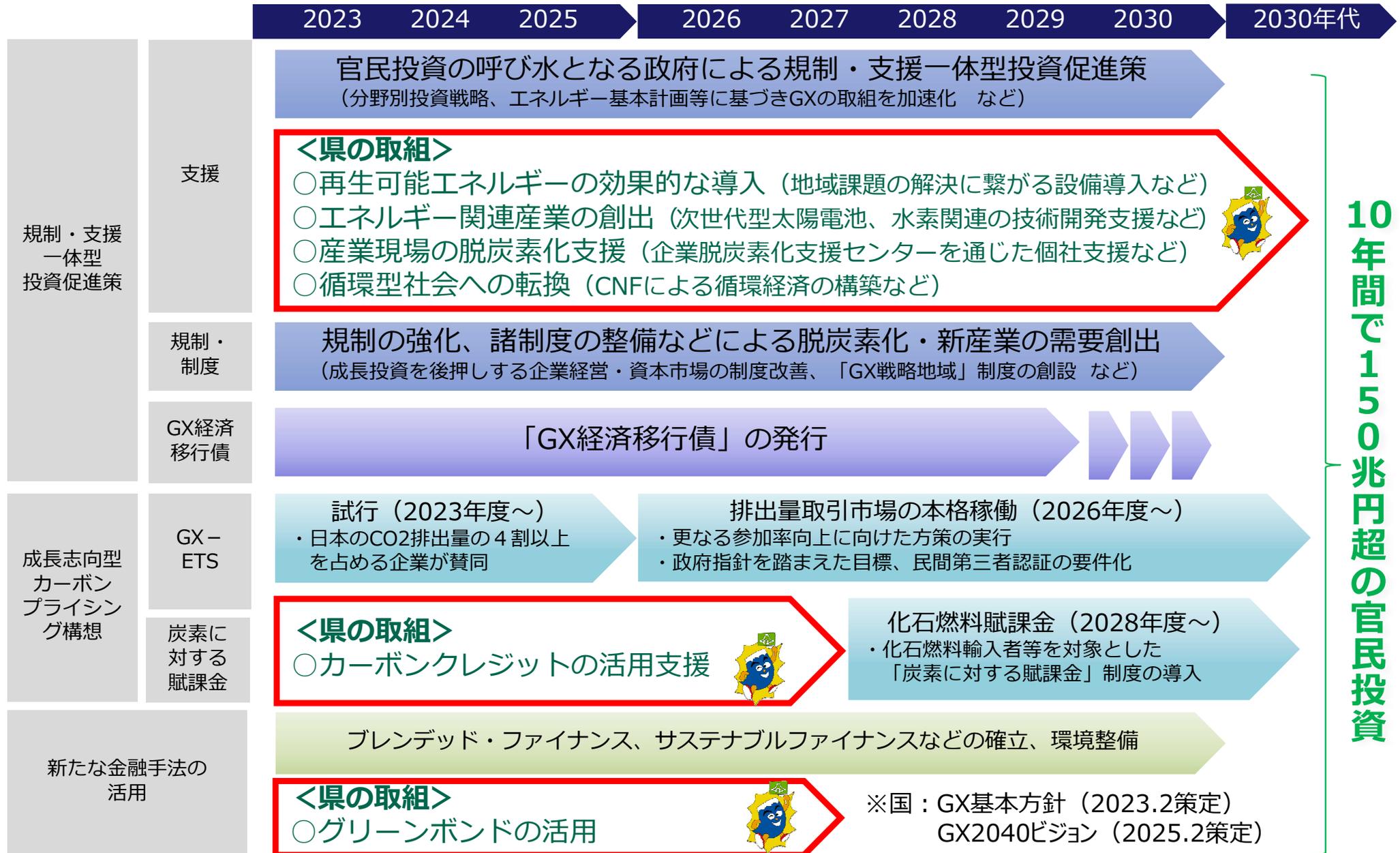
## 施策3 GXの推進

(カーボンニュートラル・循環型社会の実現)

# 施策3 GXの推進

## (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進

### ○国のGX実現に向けた基本方針や「GX2040ビジョン」に合わせて一体的に取組を推進



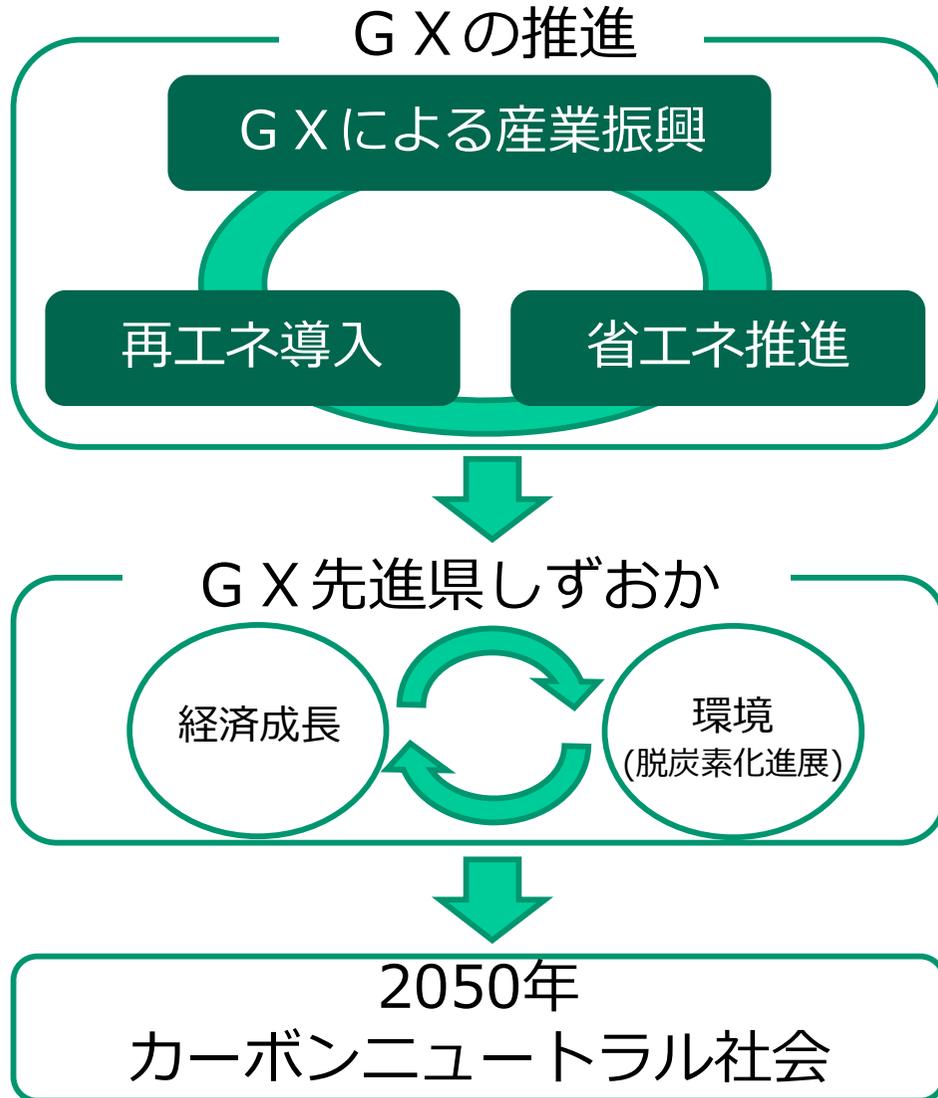
10年間で150兆円超の官民投資

# 施策3 GXの推進

## (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進

- ・ GXの推進を県内経済の発展へ繋げ、カーボンニュートラル実現に向けた歩みを確かなものへ
- ・ 「**静岡県エネルギー戦略**」※に基づき、環境と経済の好循環の形成に向けた取組を展開

※R8.3月策定予定



戦略の柱	取組の方向性
<戦略1> GXによる産業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー源を<b>化石燃料から電気</b>へ転換、さらに<b>電力を脱炭素化</b></li> <li>・ 製造業における中小企業の脱炭素化支援</li> <li>・ 基幹産業である自動車産業の電動化への対応</li> <li>・ 水素需要の拡大</li> <li>・ 技術革新の推進による、<b>新たなGX産業の創出</b>や<b>関連ビジネスへの参入支援</b></li> </ul>
<戦略2> 再生可能エネルギーの効果的導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域との共生を前提に、新たな開発適地や<b>太陽光以外の電源の導入可能性を検討</b></li> <li>・ <b>蓄電池の活用等</b>による再生可能エネルギーの安定電源としての活用</li> <li>・ 再生可能エネルギーを、地域づくりや地域課題の解決につなげる<b>効果的な導入を推進</b></li> </ul>
<戦略3> 徹底した省エネルギーの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徹底した<b>省エネルギー化</b>を推進</li> <li>・ 省エネ診断等の実践支援を推進する<b>専門家の育成</b>を推進</li> <li>・ 地域内での<b>エネルギーの高度利用</b>を推進(マイクログリッドやコージェネレーションシステムなど)</li> </ul>

# 施策3 GXの推進

## (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進



県有施設でのペロブスカイト太陽電池導入実証

### 【概要】

- 環境と経済の好循環の形成を目指す「静岡県エネルギー戦略」を策定（R8.3月予定）
- 経済活動に係るエネルギー消費量の削減、最終エネルギー消費量に占める電力の割合、再生可能エネルギー導入量の拡大を三位一体で進めることでGXを推進

### <目標値>

区分	現状値 (2022)	目標値 (2030)
エネルギー消費量削減率	△14.6%	△28.6%
最終エネルギー消費量のうち電力の占める割合	31.8%	36.4%
再生可能エネルギー導入量	61.4万kl	73.7万kl

### 再生可能エネルギーの効果的な導入

R8予算：8,690万円

#### ✓ 地域課題解決型再生可能エネルギー導入支援【新規】

- ・ 地域の課題解決につながる再生可能エネルギー（バイオマス、小水力等）の導入を支援
- ・ 補助率:1/2、上限額：2,500万円



バイオマス発電所

#### ✓ 洋上風力発電に関する議論の深化

- ・ R7の「あり方検討会」の議論を踏まえ、関係自治体・漁業者等との検討を実施

### 太陽光発電設備や蓄電池の導入拡大

R8予算：5,000万円

#### ✓ 太陽光発電設備・蓄電池の導入

- ・ 中小企業等の太陽光発電設備・蓄電池導入を支援  
補助率：太陽光 40,000円/kW（定額）  
蓄電池 1/3（上限53,000円/kWh）  
条件：省エネ診断・計画書作成が必須

#### ✓ 太陽光発電設備等の共同購入

- ・ 一括発注によるスケールメリットにより、設備導入費用を低減



共同購入支援事業チラシ

### 次世代型太陽電池関連産業の育成

R8予算：2,000万円

#### ✓ 次世代型太陽電池導入実証・部会と連携した取組

- ・ 県有施設へのペロブスカイト太陽電池の導入・検証
- ・ 次世代型太陽電池部会を通じた開発企業と県内企業とのビジネスマッチングを支援



次世代型太陽電池部会設立総会

# 施策3 GXの推進

## (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進



首都圏展示会(H2 & FC EXPO)出展イメージ

### 【概要】

- 「国のGX実現に向けた基本方針(R5.2)」の中で、水素は発電・産業・運輸など幅広い分野で活用が期待され、カーボンニュートラル実現に向けた突破口に位置付け
- 創エネ・蓄エネ技術開発協議会水素部会を通じ、水素エネルギー関連産業への参入を支援するとともに、燃料電池バス導入支援など水素需要創出に向けた取組を推進
- 産業分野におけるカーボンクレジット制度への登録等を支援し、脱炭素化を推進

### 水素技術開発・実用化促進

R8予算：1億5,628万円

- ✓ **プラットフォーム構築による技術開発・山梨県との連携強化**
  - ・ 水素分野で先行する山梨県や先行企業との共同研究・実証事業、首都圏展示会への出展支援
  - ・ 水素コーディネーターによる県内企業・山梨県との連携強化
- ✓ **燃料電池商用車の導入促進による水素需要の創出**
  - ・ **燃料電池商用車(バス・トラック)導入支援**  
補助率：標準的燃費水準車両との価格差から**国補助金を除いた額の1/2 ほか**
  - ・ 水素と軽油との価格差に対する車両運営支援



燃料電池バス

### 産業分野におけるカーボンクレジットの活用

#### 〈農業分野〉

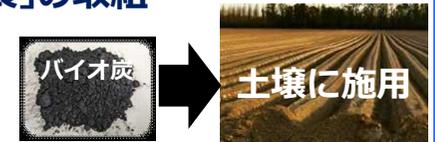
- ✓ 「バイオ炭の農地施用」「水稲栽培における中干し期間延長」の取組
  - ・ JAグループ等と連携した現地実証と収量等への影響調査

#### 〈森林分野〉

- ✓ 県営林でのモニタリング、クレジット販売
  - ・ R6 発行量 117 t-CO<sub>2</sub> R7 発行予定量 652 t-CO<sub>2</sub>
- ✓ クレジット登録、発行、販売に関するノウハウの普及

#### 〈水産分野〉

- ✓ ブルーカーボン・オフセット・クレジット制度の活用
- ✓ 藻場造成等による海洋におけるCO<sub>2</sub>吸収量の確保・強化



稲穂県営林(下田市)で登録・発行

### 新たな金融手法の活用

- ✓ 資金調達・運用におけるグリーンボンドの活用
  - ・ 県公募公債においてグリーンボンドを発行(R7：発行額100億円)
  - ・ 債券購入額の一定割合をグリーンボンド枠として設定

# 施策3 GXの推進

## (1)エネルギーの多様化と脱炭素化の推進



専門家による現場診断

### 【概要】

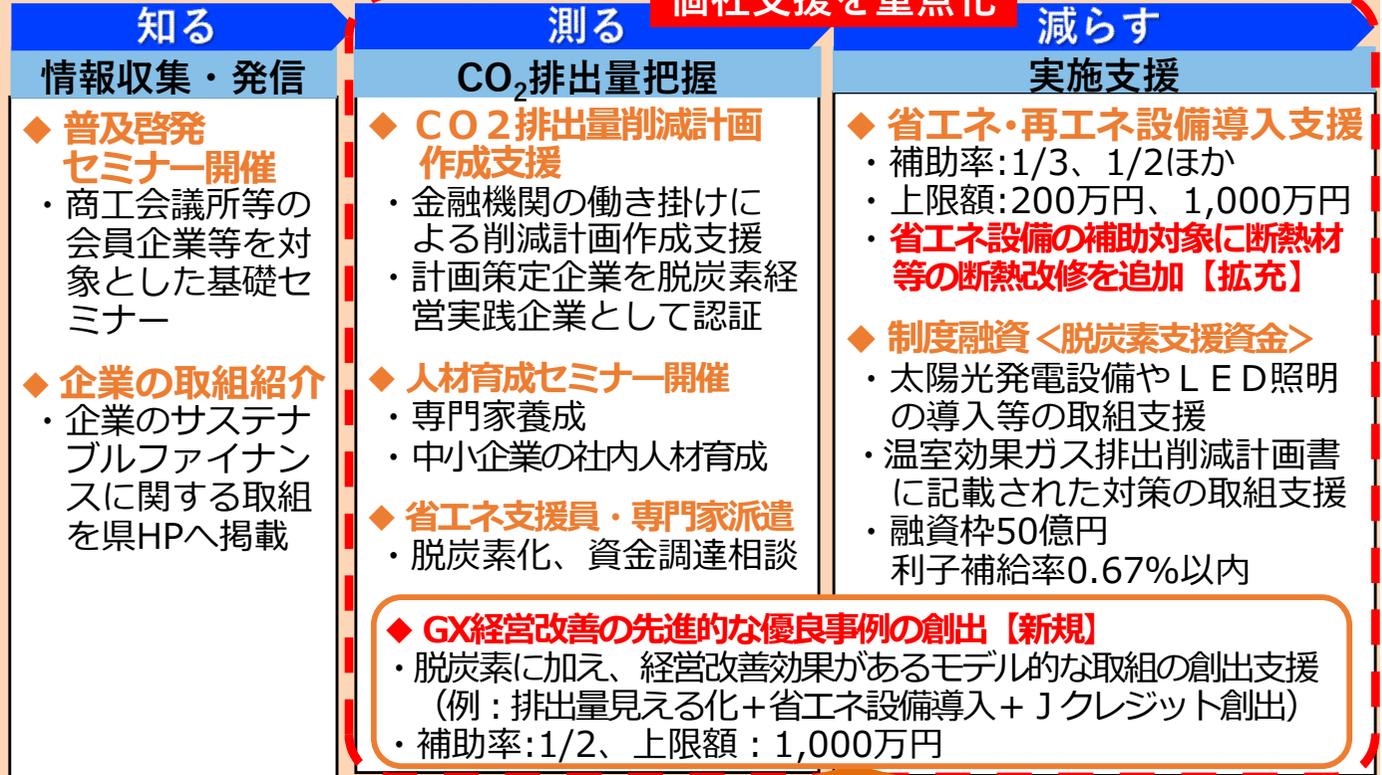
- 「静岡県企業脱炭素化支援センター」の取組を「**個社支援による実践企業数の量的拡大**」と「**企業の脱炭素化を推進する専門家の育成・派遣**」に重点化
- **専門家派遣**により、脱炭素の必要性を認識している企業の取組を支援するとともに、参考となる**GX経営改善の先進的なモデル**を創出し、県内へ横展開
- 脱炭素の取組に着手していない中小企業に対しては、主に**地域の金融機関と連携して支援**

### 中小企業等に対する脱炭素経営転換支援

R8予算：3億4,745万円  
(融資枠50億円)【再掲】

#### 県・静岡県企業脱炭素化支援センター

#### 個社支援を重点化



- ◆ **GX経営改善の先進的な優良事例の創出【新規】**
  - ・脱炭素に加え、経営改善効果があるモデル的な取組の創出支援  
(例：排出量見える化+省エネ設備導入+Jクレジット創出)
  - ・補助率:1/2、上限額：1,000万円

#### 相互に連携

#### 金融機関

#### (県と金融機関の連携)

- ◆ **しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム**
  - ・金融機関等の支援機能強化、**中小企業のCFP算定への支援【新規】**
  - ・行員等の人材育成、脱炭素経営の調査・研究等

# 施策3 GXの推進

## (2)循環型社会への転換



循環経済の実証事業（R7）  
コンビニ物流用資材

### 【概要】

- 本県が全国に先駆けて取り組んでいるCNF等のセルローズ素材は、優れたリサイクル性を備えており、循環経済に寄与
- ビジネスモデルの実証事業や、県産材を活用したコンセプトカーによるPRなどを通じ、CNFをはじめとしたセルローズ素材の普及を一層促進
- 食の社会課題解決と企業収益の改善の両立に向けて、未利用食材を活用した食のアップサイクルを推進

### CNFによる循環経済の推進

R8予算：870万円

- ✓ **循環経済のビジネスモデル構築**
  - ・ 実店舗での利用・回収・再成形を通じたリサイクル性・経済性等の実証を支援
  - ・ 専用ウェブサイトでセルローズ素材を活用した県内企業の製品を発信
- ✓ **コンセプトカー「しずおかもくまる」**
  - ・ 県産木材等を原料としたセルローズ素材で製作したコンセプトカーを県内各種イベント等で活用



コンセプトカー  
「しずおかもくまる」

### 未利用食材を活用した食のアップサイクル

R8予算：1,809万円

- ✓ **食のアップサイクル推進ローカルサプライチェーンの構築【新規】**
  - ・ 未利用食材の利活用の促進に資するローカルサプライチェーン構築のための実証事業を実施
- ✓ **未利用食材活用トライアル拠点の拡充**
  - ・ 未利用食材を活用したアップサイクル食品の試作品開発・品質評価等を支援



未利用食材活用トライアル拠点

### 環境ビジネスの普及・拡大

R8予算：2,300万円

- ✓ **環境ビジネス事業拡大化【新規】**
  - ・ 県内環境系スタートアップ企業と大企業のマッチングや実証実験を支援
- ✓ **静岡県SDGsビジネスアワード**
  - ・ 環境ビジネスの優良な事業アイデアを選出し、専門家による伴走支援や表彰を実施
  - ・ 金融機関や経済団体等の協力パートナーと連携し、環境ビジネスの事業成長を支援
- ✓ **SDGsスタートアップ講座の開催**
  - ・ 環境ビジネスの事業アイデアの構築を支援

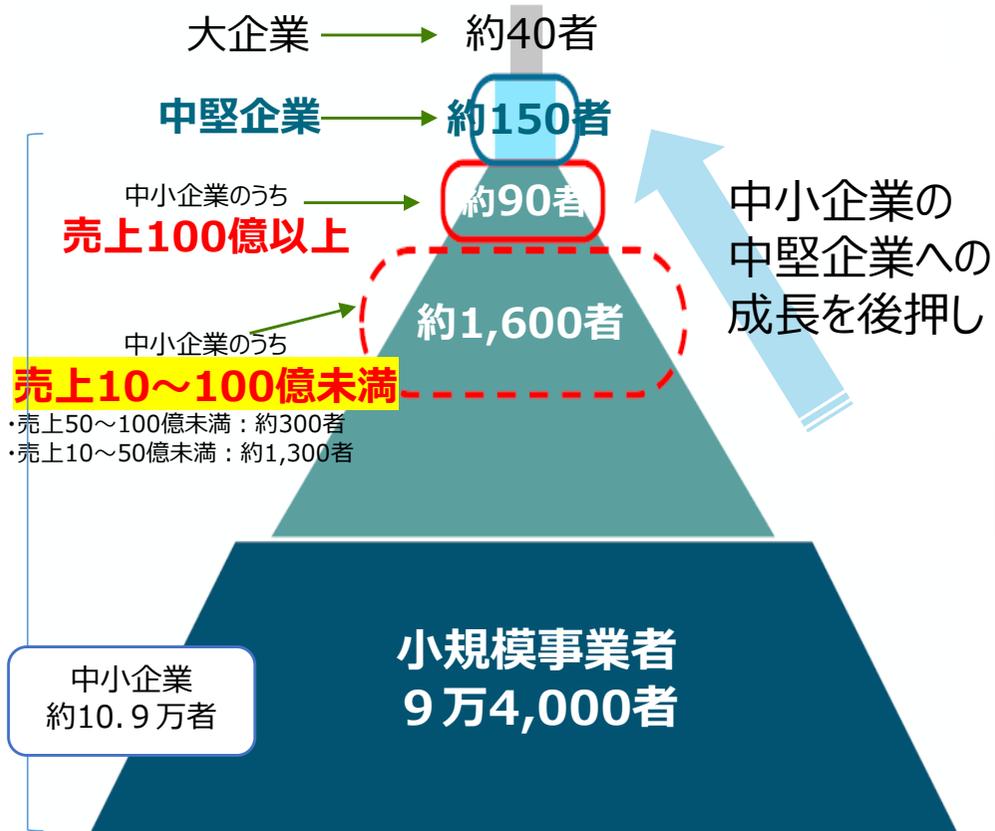
## 【基盤的取組】

**施策 1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援  
【スケールアップ型】**

# 成長志向企業への支援

- 成長のポテンシャルを持つ企業は存在するが、成長のきっかけを得られずに芽が出にくい状況
- 本県において売上100億円以上の企業（100億企業）の創出を促進していくことが重要**
- 国の施策に呼応しながら、地域経済を牽引する企業になり得る、新事業展開などに積極的に挑戦する成長志向の地域企業の支援を強化**

## 本県の中堅企業・100億企業等の位置付け



※ 中堅企業：中小企業者を除く、常時使用する従業員の数が2000人以下の企業（改正産業競争力強化法）

## 成長志向の事業者を支援する体制の構築



# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



アドバイザリー・ボード

### 【概要】

#### <中堅企業化の促進>

- 国は産業競争力強化法を改正して「中堅企業」を定義し、**2024年**を中堅企業元年としてその成長を強力に後押し
- **中堅企業・100億企業**は、国内外の需要開拓や積極的な投資を通じて、**地域経済を飛躍的に押し上げ、賃金水準も高いなど、経済成長に大きく貢献**
- 成長志向企業の稼ぐ力を強化するためには、**事業規模や成長のステージに応じた、きめ細かい支援が必要**

### 機運醸成と「経営力」の向上

R8予算：2,666万円

#### ✓ 第二創業の促進【新規】

- ・ アイデア発掘からビジネスプラン策定、外部投資家を招いたマッチングイベントまでの切れ目無い伴走支援
- ・ 次世代経営者塾の開催（10～20人程度）
- ・ アクセラレーションプログラムの実施（5人程度）
- ・ ピッチイベント（5人程度）

#### ✓ オープンイノベーション静岡

- ・ 将来の柱となる事業を模索する企業に対しては、目利きの役割を担う「アドバイザリーボード」により、個別に経営指南（年4回）



オープンイノベーション静岡

### 成長投資の後押し

R8予算：2億7,710万円【再掲】

#### ✓ 成長を志向する中小企業への助成【新規】

- ・ 中堅企業予備軍となる中小企業の「100億宣言」の実現に向けた取組に助成し、企業の加速的成長を支援【成長加速化枠】補助率：1/2以内、上限額：5,000万円

#### ✓ 地域経済牽引事業の推進（再掲）

- ・ 地域経済牽引事業計画の策定を行う事業者に対して専門家派遣等を実施（専門家派遣3社/年、策定支援6社/年）



地域経済牽引事業計画  
策定企業

### 組織づくり

R8予算：1億1,040万円

#### ✓ プロフェッショナル人材の確保

- ・ 首都圏等に在住するプロフェッショナル人材の県内就職促進
- ・ 副業・兼業人材を受入れる企業への助成

# 第二創業の促進

後継者等の第二創業の担い手が自社の経営資源を見つめ直し、事業の可能性を構想から実装まで一貫して磨き上げるなど、新たな挑戦を始めるための環境づくり

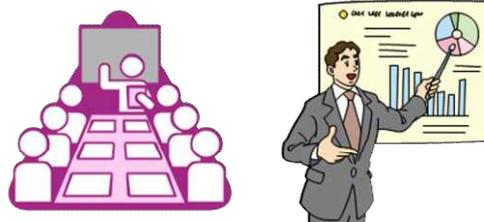
## I マインドセット

- デモンストレーションの実施
- 第二創業の好事例紹介
- 大学との連携講座



## II アイデア創出・構想

- しずおか次世代経営者塾
- しずおかアトツギ・アクセラレーションプログラム
- ピッチイベント



## III 事業化・初期投資

経営革新や新事業展開、生産性向上などの取組を金融機関や商工団体の伴走支援によって実現



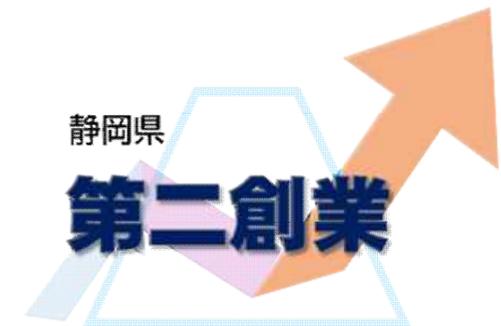
- ・地域経済の持続的発展と新陳代謝の促進
- ・企業の付加価値向上、生産性向上
- ・売上高100億円企業の創出

## 自走可能な経営者コミュニティの形成・地域エコシステムの構築

- しずおかアトツギ・ネットワーク
- 先輩経営者によるメンタリング



次世代経営者の果敢な挑戦が地域に新たな活力を呼び込む好循環を生み出す

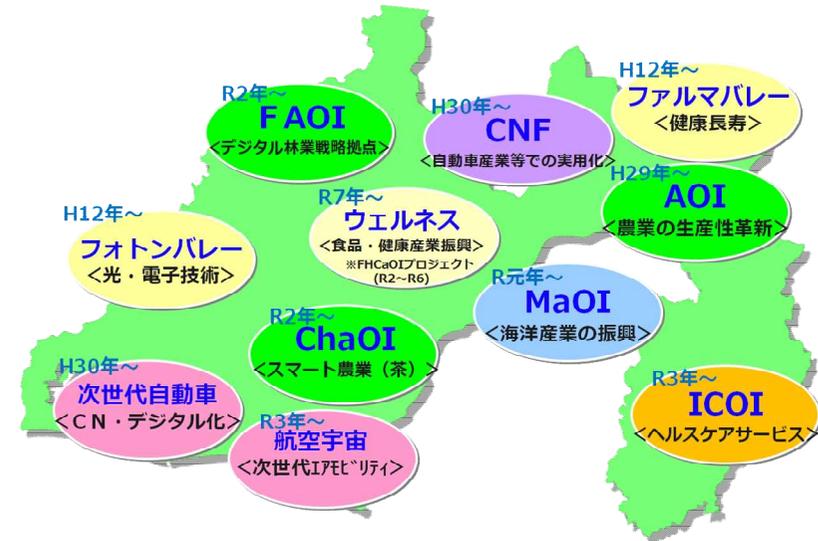


# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援（スケールアップ型）

## （1）本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成

### ◆産業イノベーション拠点を形成し、本県経済を牽引する次世代産業を創出

プロジェクト等	R 8の主な取組
ファルマ	医療機器開発における集中的な支援、若年層人材の育成
フoton	A-SAPによる光・電子技術分野の事業化事例の創出
ウェルネス	未利用食材のローカルサプライチェーン構築
CNF	循環経済ビジネス実証、海外販路開拓支援、社会実装の促進
FAOI	デジタル林業戦略拠点構築、森林情報基盤の整備
AOI	先端農業技術の研究開発と研究成果の事業化を促進
ChaOI	首都圏・海外向け販路開拓支援、高付加価値生産転換支援
MaOI	EXPOビジネスマッチング(水中ドローン等)、実証フィールド化
次世代自動車	サプライチェーン基盤強化(現場改善)、次世代モビリティ対応
航空・宇宙	航空関連企業とのビジネスマッチング、静岡理工科大学との連携
ICOI	温泉旅館オフィス化、温泉を活用した新ヘルスケアサービス等の創出



### イノベーションを支える環境の整備

R8予算：6,030万円  
【再掲】

#### ✓ オープンイノベーション・プラットフォーム

- ・ R7にリニューアルオープンした企業参加型コミュニティ「しずおか産業創造プラットフォーム」を通じた協業等の相談に対し、各プロジェクトが連携して対応
- ・ イノベーション拠点「SHIP」と各プロジェクトが連携し、オープンイノベーションを推進

#### ✓ オープンイノベーションによる新たな価値創出（再掲）

- ・ プロジェクト参加企業と首都圏スタートアップとのマッチング

#### ✓ 次世代産業関連プロジェクト等の取組深化

- ・ 産業横断的な課題への対応強化（プロジェクト間連携）
- ・ 大学・企業等との連携によるインパクトある製品開発やサプライチェーン強化

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



ファルマバレーセンター

### 【概要】

#### <ファルマバレープロジェクト>

- ファルマバレーセンターを中心に医療現場のニーズと地域企業のシーズとのマッチング等により、**地域企業の医療健康関連産業への新規参入や取組を支援**
- これまで築き上げた「医療城下町」を基盤に、市町と連携して「超高齢社会の理想郷」としての「医療田園都市」を目指す取組を推進

#### <フォトンバレープロジェクト>

- 医療健康や次世代自動車など、あらゆる産業における**光・電子技術の活用とデジタル化を促進**

### ファルマバレープロジェクト

R8予算：2億6,880万円

#### ✓ 地域企業への支援・育成

- ・ 医療現場のニーズに基づく製品化から販路開拓までをものづくりプラットフォームにより一貫支援
- ・ 株式上場等を目指す地域企業への集中的な支援
- ・ **スタートアップと地域企業の連携により、インパクトのある医薬品・医療機器を開発【新規】**
- ・ **地域の高等教育機関等と連携した若年層人材育成(ファルマ倶楽部(仮))【新規】**



新型コロナウイルス抗原検査キット  
(株)タウンズ

#### ✓ 医療田園都市構想の推進

- ・ 住民に豊かな暮らしと充実した医療・福祉・介護の提供、企業誘致等により、市町と連携して「超高齢社会の理想郷」実現へ
- ・ 地域と民間活力との共創の促進

#### ✓ 山梨県との連携

- ・ 静岡・山梨両県共同製品開発に向けた事業化を支援
- ・ 総合特区の区域拡大(山梨県の8市町村追加)により、両県に集積する企業の特徴を活かし、高度医療機器(AI・半導体、ロボット等)の開発・製造を推進

### フォトンバレープロジェクト

R8予算：9,550万円

#### ✓ A-SAPによる光・電子技術の活用

- ・ 企業の課題解決に最適な大学等の研究者からなる支援チームによるサポート
- ・ ファルマ、ウェルネス等の各プロジェクトでの光・電子技術のさらなる活用を推進
- ・ レーザーフュージョン等を含む光・電子技術を活かした産業クラスター形成に向けて、環境整備を推進



A-SAPで支援した  
光脱臭モジュール

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



超低温冷却療法を利用した筋肉疲労回復、血流改善等を促すリカバリー機器

### 【概要】

#### <静岡ウェルネスプロジェクト>

- 食品・ウェルネス産業の振興と健康寿命の延伸を通じた県民幸福度日本一の実現へ
- 未来型食品の開発、健康・医療データ等を活用した新たなウェルネスサービスを創出

#### <ICOIプロジェクト>

- 新たなヘルスケア産業の創出やスタートアップなどの誘致による社会課題解決等伊豆の温泉を活用した新たな産業価値を創出

### 静岡ウェルネスプロジェクト

R8予算：1億4,200万円【再掲】

#### ✓ 未利用食材を活用したアップサイクル製品開発

- ・ 未利用食材の効率的な収集・運搬・加工等のローカルサプライチェーン構築のための実証実験（再掲）
- ・ 「食のアップサイクル相談窓口」でのマッチングの促進
- ・ 「未利用食材活用トライアル拠点」の機器整備の拡充



摘果みかんを活用した青みかんどリンク

#### ✓ 静岡ウェルネス・フーズEXPO

- ・ 県内外のスタートアップを招聘した展示会、セミナーなどを開催し、スタートアップと地域企業等とのマッチングを推進



静岡ウェルネス・フーズEXPO2025

#### ✓ 新たなウェルネスサービスの創出

- ・ **健康寿命日本一のフィールドを活用した実証や大学等によるデータ検証を通じたエビデンスに基づくサービスを創出**

#### ✓ 県民の健康寿命の延伸

- ・ 静岡社会健康医学大学院大学の研究成果、民間企業のアイデアやノウハウを活用した県民の健康課題の解決に資するタスクフォースによる実証事業を実施

### ICOIプロジェクト

R8予算：4,430万円【再掲】

#### ✓ 新たなヘルスケア産業の創出等

- ・ 静岡ウェルネスプロジェクトと連携し温泉を活用した新製品・新サービス等を創出
- ・ タイのヘルスケアコンテンツを取り入れた新サービスの横展開

#### ✓ 温泉旅館オフィス化モデル構築（再掲）

- ・ 温泉旅館をオフィスに改修し、スタートアップ等を誘致
- ・ モデル旅館を伊豆全域に拡大（現行4旅館→8旅館）
- ・ 入居企業が負担する家賃や改修費への助成制度の新設



熱海の温泉水を活用した化粧品（R7.10）

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



芯なし長尺トイレットペーパー  
(丸太製紙)

### 【概要】

#### < CNFプロジェクト >

- CNF関連産業の創出と集積に向けて、**産学官の連携による研究開発と製品開発**を推進
- 社会実装の更なる加速を目指し、**日本最大の国際展示会を継続開催**するほか、**循環経済の先進地域である欧州の展示会に出展**し、CNFの社会実装を一層加速

#### < FAOIプロジェクト >

- 森林の適正管理による公益的機能の発揮と、森林資源の循環利用による林業の成長産業化に向け、**森林のデジタル情報基盤の整備や、先端技術の現場実装などを推進**

### CNFプロジェクト

R8予算：6,050万円【再掲】

#### ✓ 製品開発の支援

- ・ **富士工業技術支援センターのCNFラボで、ヤマハ発動機(株)など県内企業3社とCNF応用に関する共同研究**
- ・ 専用ウェブサイトにより、県内企業が開発したセルロース製品や技術情報の発信、オンライン上でのマッチングを促進（再掲）

#### ✓ 人材育成の強化

- ・ 自動車部品へのCNFの社会実装に向けて、研究開発や人材育成を推進する寄附講座を静岡大学に開設
- ・ 全国の有為な若手研究者の集うセミナーの開催

#### ✓ 社会実装に向けた支援

- ・ 植物由来素材に関する日本最大級の国際展示会を富士市で継続開催
- ・ 欧州の展示会に県ブースを出展し、県内企業の製品販路を拡大



セルロース素材国際展示会  
(輸送機器への応用展示)

### FAOIプロジェクト

R8予算：2,400万円

#### ✓ 先端技術の現場実装支援

- ・ ドローン、遠隔下刈り機、丸太本数・直径の計測アプリ等の実証支援
- ・ 丸太の生産、流通の効率化に向けて開発したサプライチェーンマネジメントシステムの運用を支援
- ・ 地域林業イノベーション推進協議会による生産性の向上に資する先端技術の実装支援



丸太直径の  
自動計測の実証

#### ✓ 実証成果の全県展開

- ・ 静岡森林・林業イノベーションフォーラムの会員を拡充し、情報共有ネットワークやシーズとニーズのマッチングを強化
- ・ 先端技術セミナーの開催による取組成果や最新技術を情報発信



セミナーによる  
情報発信

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



AOI-PARC (研究開発と事業化の拠点)

### 【概要】

#### <AOIプロジェクト>

- 革新的な栽培技術開発や品種開発による、**農業の飛躍的な生産性向上**
- 産学官金の幅広い参画による、**農業を軸とした関連産業のビジネス展開**
- 環境負荷低減と生産性・収益性を両立する**持続可能な農業の実現**

#### <ChaOIプロジェクト>

- ChaOIプロジェクトの研究拠点として茶業研究センターを再整備 (R7.4.8開所)
- **先端技術開発や新商品開発**など本県茶業を先導する研究開発

### AOIプロジェクト

R8予算：2億3,340万円



#### ✓ オープンイノベーションによる事業化推進

- ・ AOI機構による、産学官金の多様な主体が参画する「AOIフォーラム (会員数401)」の運営及び伴走型支援

#### ✓ 持続可能な農業の実現に貢献する研究開発

- ・ スタートアップ等民間事業者との連携により、気候変動等本県農業が直面する課題解決に資する研究開発を推進



スタートアップによるイチゴ新品種開発研究

### ChaOIプロジェクト

R8予算：7,610万円



#### ✓ 茶の先端技術開発とオープンイノベーションの拠点

- ・ ゲノム情報を活用した育種、機能性成分を高める研究など、強化する機能を新研究棟に集約
- ・ 大学等と最先端の共同研究を行うためのオープンラボや、オープンファクトリー、会員間の交流スペース等を整備

#### ✓ ChaOIフォーラム

- ・ 茶業関係者や異業種等の連携を通じた新しい取組を支援 (886者：R7.12月末時点)

#### ✓ 高付加価値茶、ドリンク原料茶への転換支援

- ・ 需要に対応した茶生産への転換に必要な機械・施設等への助成

#### ✓ 新商品開拓、販路拡大、複合作物導入

- ・ 新たな需要創出に向けた新商品開発等を支援



ChaOIファクトリーで試作可能な製品イメージ



茶生産者と和菓子企業、スタートアップが連携して開発したお菓子「黒富士」

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



ブルーエコノミーEXPO(R7.7)

### 【概要】

#### <MaOIプロジェクト>

- 本県の魅力ある海洋資源や、持続可能な海洋経済に関するテクノロジー「Blue Tech」を活用したイノベーションを促進
- ブルーエコノミーEXPO開催や世界的海洋産業クラスター組織「ブルーテッククラスターアライアンス(BTCA)」加盟を契機に、国内外のネットワークを強化するとともに、静岡市や県内大学、地域企業等と連携し、**海洋産業の振興と海洋環境の保全の世界的拠点を目指した取組を推進**

## MaOIプロジェクト

R8予算：4億5,130万円

### ✓ 海洋実証フィールドの形成

- ・ 静岡の海の強みを活かした実証フィールドを拡大し、**スタートアップや地域企業等との共創を促進**
- ・ 国内外の海洋関連スタートアップや研究者等が一堂に会するブルーエコノミーEXPOを開催し、駿河湾の海洋資源や先端技術を国内外に発信
- ・ **水中ドローン関連企業と県内ものづくり企業とのビジネスマッチングを行い、工学・情報分野の製品開発を支援**

### ✓ 国内外の関係機関等との連携強化

- ・ 世界的な海洋産業クラスターの連携組織BTCAへの加盟を生かし、海外のスタートアップとの交流を促進

### ✓ 海洋産業振興

- ・ 大学、地域企業等と連携し、社会課題解決に繋がる研究開発・事業化を支援  
(水産、食品、ブルーカーボン、海洋観測・情報など)

### ✓ データ駆動型の研究開発等

- ・ データプラットフォーム「BISHOP」の拡充
- ・ 解析サーバ等によるデータ駆動型研究開発の支援
- ・ JAMSTEC(海洋研究開発機構)等と連携した調査・研究開発

### ✓ 静岡市との連携

- ・ 産学官連携コンソーシアムで研究開発や事業化を推進(スマート水産、ブルーカーボン、海洋関連機器)
- ・ 貝島地区ガイドプランを踏まえ、海洋産業研究拠点化を検討



水中ドローン実証(清水港)



アプリ連動型釣り場予約券売機



サクラエビのゲノム解析



サガラメ種苗移植

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (1) 本県経済を強力に牽引する次世代産業の育成



次世代自動車センター浜松  
ベンチマークルーム

### 【概要】

#### <次世代自動車>

- 「次世代自動車センター浜松」が、電動化への対応やデジタル人材育成等を支援
- 生成AI等を活用し、県内企業の次世代自動車の部品開発を推進

#### <航空・宇宙>

- 無人航空機のレベル4飛行解禁や、(株)SkyDriveによる磐田市での空飛ぶクルマ製造開始などを受け、**県内企業の参入支援を強化**
- 令和6年12月に策定した次世代エアモビリティ導入促進ロードマップに基づき、**先進導入地域を目指した取組を推進**

### 次世代モビリティ（次世代自動車）

R8予算：3億8,550万円

#### ✓ 次世代自動車センター浜松との連携

- ・ 企業の固有技術探索、海外最新EVの部品分解、試作品開発、完成車メーカーと連携したデジタル人材育成などを重点支援
- ・ **EV対応に向けた生産性の向上や作業エリアの確保等の現場改善に係る経費を支援【新規】**

#### ✓ 生成AI等の最新技術の導入

- ・ 最新のAI技術を活用した部品開発等の実証事業に対する助成

#### ✓ デジタルものづくりセンター

- ・ 浜松工業技術支援センターの金属3Dプリンタや3Dスキャナ等の最新機器により、3次元データを活用した軽量化部品等の開発を支援

#### ✓ 研究開発・事業化助成

- ・ 大学や公設試験研究機関と連携して行う研究開発等への助成



現場改善に向けた  
ワークショップ



多関節アーム型  
3Dスキャナ

### 次世代モビリティ（航空・宇宙）

R8予算：9,130万円

#### ✓ 次世代エアモビリティ分野の環境づくり【新規】

- ・ 静岡理工科大学と連携した、実証フィールド及びコンソーシアムの運営
- ・ 県内で事業展開を目指す事業者に対する支援
- ・ シンポジウムやモックアップ展示による普及啓発

#### ✓ 機体開発メーカーと県内中小企業等のマッチング強化

- ・ 航空宇宙コーディネータによる販路開拓や技術相談、人材育成等に係る支援
- ・ ドローンサミットへの出展
- ・ 機体開発メーカー、大手重工メーカー等とのビジネスマッチング



(株)SkyDriveが開発した  
空飛ぶクルマ

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (2) 海外の活力の取り込み



海外戦略5品目

### 【概要】

- インドをはじめとする**経済成長著しい国・地域へのビジネス展開を、海外企業とのビジネスマッチングの促進等**により支援
- 静岡県マーケティング戦略に定める輸出目標達成に向け、**海外店舗等との連携や未開拓市場の開拓**により県産農林水産物の輸出を拡大
- 国は、農林水産物・食品の輸出目標を2025年に2兆円、2030年に5兆円に設定  
(2025年実績 1兆7,005億円)

### 企業の海外展開支援

R8予算：7,380万円

- ✓ **企業の進出段階に応じた海外展開支援**
  - ・ 常時相談窓口の設置
  - ・ 中小企業海外市場開拓支援金
  - ・ 海外ビジネスサポートデスクの設置（9か国）
- ✓ **インドとの友好協定を活用した経済交流**
  - ・ ビジネスミッションの派遣
  - ・ **ビジネスマッチングの促進（進出可能性調査、ミッション時のマッチング）**【新規】



インド・グジャラート州訪静団

### 県産農林水産物の輸出拡大

R8予算：3億9,560万円

- ✓ **海外現地系商流（ローカルマーケット）での商流定着、販路拡大**
  - ・ ロサンゼルス現地系高級スーパーでの県産品販路開拓、商流の定着
- ✓ **海外戦略5品目（茶、いちご、わさび、温室メロン、日本酒）を中心とした輸出拡大**
  - ・ 海外で販売店を展開する事業者等と連携し輸出額を拡大（県産品フェアの開催等）
  - ・ 継続取引に向けた商品改善等
- ✓ **輸出に取り組む事業者の輸出参入支援**
  - ・ 輸出先国のビジネス相談支援
  - ・ バイヤー等とのマッチング支援
  - ・ 輸出の新規参入に向けた伴走支援等
- ✓ **海外市場の基準に適した品種の生産・流通支援（いちご等）**
  - ・ 輸出先国の残留農薬使用規制に対応した生産指導
  - ・ ほ場や施設の基準適合証明書取得の推進
- ✓ **輸出先国の市場ニーズや輸入規制への対応**
  - ・ 輸出向けHACCP等対応施設整備支援



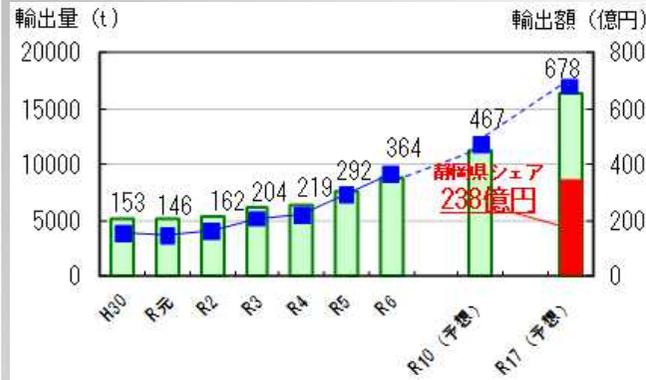
ロサンゼルスでの県産品フェア



タイ・バンコクでの県産品フェア

# 施策1 国内外市場での競争・成長を目指す取組への支援【スケールアップ型】

## (2) 海外の活力の取り込み



緑茶の輸出予測 (全国)

### 【概要】

緑茶の海外需要の拡大を踏まえて、**輸出向け茶葉の生産体制の強化と世界展開を視野に入れた静岡茶ブランドの構築**を両輪で推進

- 輸出向けの品種への転換や輸出向け茶葉の生産に必要な機械施設導入支援を行い、**輸出需要に対応した生産体制を強化**
- 茶業関係者一丸となって進める「**静岡茶ブランディングプロジェクト**」により、**世界に通用する静岡茶ブランドを構築**
- 茶業関係団体等が海外展示会で行う静岡茶のPRや販路開拓を支援を通じ、**海外での認知度向上と市場開拓を目指した取組を推進**

### 静岡茶の輸出需要に対応した生産体制強化

R8予算：1億3,500万円

#### ✓ 市町と連携した輸出拡大生産体制強化支援

- ・ 「つゆひかり」など抹茶や有機茶の生産に適した品種への転換支援
- ・ 抹茶生産に必要な被覆資材の導入支援



被覆栽培の導入

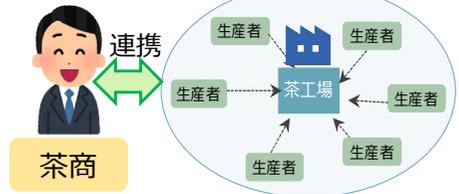
#### ✓ 輸出拡大生産転換設備等導入支援

- ・ 輸出需要に対応した茶の生産体制への転換に必要な施設や機械の導入を支援

輸出生産拠点

#### ✓ 拠点茶工場への支援

- ・ 静岡茶の輸出に取り組む輸出生産拠点に対して、コーディネーター及び関係機関と連携し、抹茶や有機茶の生産に向けた栽培技術指導や、茶商や生産者等とのマッチングなどを支援  
拠点茶工場数：51工場（R8.1月現在）



輸出生産の拠点化

### 静岡茶ブランド構築による世界展開の推進

R8予算：5,620万円

#### ✓ 静岡茶ブランド推進

- ・ R7に策定した行動計画を基に、**世界でブランド発表などブランドプロモーションを展開**
- ・ ブランド公式サイトなどのコミュニケーションツールの制作
- ・ 高付加価値化ティーツーリズムプログラムの展開
- ・ マーケティング調査に基づく顧客接点拡大実証



高付加価値化ティーツーリズム

#### ✓ 海外販路開拓支援

- ・ 海外における静岡茶の認知度向上や市場開拓を図るため、茶業関係団体や産業支援機関等が連携して行う合同海外展示会への出展を支援

R7計画：ドイツ（R8.2月）、アメリカ（R8.3月）  
延べ15事業者が参加（見込み）

R8計画：R8.5月～事業実施主体を公募（予定）



海外展示会への出展

## 【基盤的取組】

施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援  
【パワーアップ型】

## 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

### (1) 事業の付加価値向上と地域課題への取組推進

- ・ 本県経済は回復基調にあるものの、多くの中小企業では**物価高騰**や**人手不足**が経営の足かせ
- ・ 地域経済の活性化に向け、稼ぐ力の向上と**適切な価格転嫁**による**賃金アップの実現**が不可欠

#### ○ 稼ぐ力の向上

方向性	取組
中小企業の経営力向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 経営革新計画の策定支援</li><li>・ 補助制度による実行支援</li><li>・ 計画から実行まで一貫した伴走支援</li><li>・ DX導入・活用の促進</li></ul>
新たな事業展開に挑戦する第二創業の促進	第二創業に向けた経営者の育成

#### ○ 価格転嫁の促進

方向性	取組
適切な価格転嫁の促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ パートナーシップ構築宣言の普及・実効性の向上</li><li>・ 小規模事業者に対する継続的な情報提供</li></ul>

#### ○ 経営基盤の強化

方向性	取組
事業承継支援の促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市町単位の事業承継ネットワークの構築促進</li><li>・ 事業承継推進月間</li></ul>
ライフステージに応じた資金繰り支援	きめ細かな資金制度の整備・運用 (創業⇒事業拡大⇒事業承継)

投資原資を  
確保

設備投資につなげるとともに**賃金アップ**を実現！

# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (1) 事業の付加価値向上と地域課題への取組推進



特殊技術を用いた木工知育玩具の開発  
(収益力向上補助金により支援)

### 【概要】

- 国は総合経済対策において、**賃上げ環境整備の一つとして、中小企業の稼ぐ力の強化が不可欠**と明記
- 長引く物価高騰や人手不足により中小企業の経営環境は依然として厳しい状況
- 中小企業・小規模事業者の経営力の向上に向け、**新たな事業展開や需要開拓などの取組を支援**

### 中小企業の付加価値創出の取組支援

R8予算：21億950万円【再掲】

#### ✓ 新たな事業展開・経営革新計画実現への助成

- ・ 中小企業が行う新商品開発や生産性向上等の新たな取組に助成し、中小企業の付加価値創出や稼ぐ力の強化を支援することで、企業成長と賃上げ環境の整備を促進

**【通常枠】 補助率：1/2以内（賃上げ2/3以内）**

**上限額：500万円（賃上げ700万円）**

**【DX推進枠】 補助率：1/2以内（賃上げ2/3以内）（再掲）**

**上限額：700万円（賃上げ1,000万円）（再掲）**



360度プロジェクションマッピング体験  
(収益力向上補助金により支援)

#### ✓ 小規模事業者による生産性向上等の取組への助成

- ・ 新たな需要開拓や生産性の向上を目指す小規模事業者を支援  
補助率：1/2以内、上限額：50万円

#### ✓ 中小企業等の「経営革新」の取組支援

- ・ 商工団体や金融機関による計画策定支援
- ・ 企業連携のためのコーディネーターを設置している大学や産業支援機関等への制度の周知

#### ✓ 第二創業の促進（再掲）

- ・ 事業承継を成長の契機と位置付け、中小企業の後継者等による新規事業創出を促進し、企業価値の向上と地域経済の活性化を推進  
【事業内容】次世代経営者塾、アクセラレーションプログラム、ピッチイベント

#### ✓ 中小企業等の新分野・新市場への販路開拓支援【新規】

- ・ 中小企業の高い技術力をアピールできる展示商談会への出展を支援

# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (1) 事業の付加価値向上と地域課題への取組推進



パートナーシップ構築宣言  
共同宣言式

### 【概要】

- 価格転嫁ができた企業の割合は改善しているものの、全くできていない企業も15%程度あるため、**価格転嫁、取引適正化への支援が必要**
- 価格転嫁率の向上に向けて、**価格転嫁の更なる機運醸成とともに、中小企業の価格交渉力の向上が必要**
- パートナーシップ構築宣言の普及促進と実効性向上に向けて、**共同宣言参画団体が連携した取組が重要**

### 適切な価格転嫁に向けた環境整備

R8予算：6,047万円

- ✓ **国の「パートナーシップ構築宣言」と連携した企業間取引の適正化**
  - ・ 経済団体等と連携してパートナーシップ構築宣言を普及・実効性向上
  - ・ 県内企業への調査等を通じた情報収集・発信
- ✓ **専門家派遣による伴走支援**
  - ・ **価格転嫁による賃上げ原資確保のため、賃上げ環境の整備に取り組む企業に専門家を派遣【新規】**
  - 支援例：価格交渉資料の作成支援、価格交渉のフォローアップなど
- ✓ **価格転嫁サポーターの養成**
  - ・ **金融機関・商工団体の職員等を価格転嫁サポーターとして認定【新規】**
  - ・ 支援制度の周知や相談窓口の紹介、パートナーシップ構築宣言の登録支援
- ✓ **価格転嫁関連動画・冊子の作成【新規】**
  - ・ 価格転嫁の好事例や交渉のコツ等を紹介
  - ・ 適切な価格転嫁が経済活性化につながることの啓発
- ✓ **取引適正化等に関する講習会の開催**
  - ・ 受託取引適正化講習会（発注企業向け）、価格交渉支援セミナー（受託中小企業向け）、価格転嫁勉強会（小規模事業者向け）の開催による、価格転嫁に対する理解促進



# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (1) 事業の付加価値向上と地域課題への取組推進



【令和7年度事業承継推進月間】

### 【概要】

- 経営者の高齢化及び後継者不足に対して、**後継者不在による廃業の防止に向けた支援が必要**
- 創業、事業拡大、事業承継等の状況に応じた**資金需要に対応**
- 人手不足、物価高騰等により苦しい状況が続く**中小企業の経営安定化に向けた資金繰りを支援**

### 事業承継支援の促進

R8予算：1,000万円

#### ✓ 市町単位の事業承継ネットワークの構築促進

- ・ 実態調査や個別相談への誘導等の取組に係る実証事業の取組成果を、市町連携推進会議等を通じて、県内各市町へ横展開

#### ✓ 事業承継推進月間

- ・ 事業承継セミナーの開催等、集中的な啓発活動

#### ✓ 事業承継診断実施後の事業承継計画策定

- ・ 商工団体による事業承継計画策定を支援

#### ✓ 事業承継実行時の資金繰り支援

- ・ 事業承継資金：611件 282億円（H28年度～R7.12月まで累計）
- ・ 保証料補助：344件 1億3,364万円（R2年度～R7.12月まで累計）

### ライフステージに応じた資金繰り支援

R8予算：2億6,904万円  
(融資枠695億円)

#### ✓ 創業、事業拡大、事業承継等の状況に応じた適時的確な資金繰り支援

- ・ 創業時の保証料を最小ゼロとする「開業パワーアップ支援資金」（融資枠80億円）
- ・ 経営革新等に取り組む「経営革新等貸付」（融資枠95億円）
- ・ プロジェクト等成長産業分野に取り組む「成長産業分野支援資金」（融資枠320億円）
- ・ 事業承継時の経営者保証解除等に利用できる「事業承継資金」（融資枠80億円）

#### ✓ 経営改善・再生等に取り組むための資金繰り支援

- ・ 金融機関等の支援を受け、経営改善・再生に取り組む「経営力強化資金」（融資枠10億円）
- ・ 売上減少やコスト増に対応する「経済変動対策貸付」（融資枠100億円）
- ・ 災害被害に対し緊急的な資金繰り支援を行う「災害対策資金」（融資枠10億円）

#### ✓ 金利上昇局面への適切な対応

- ・ 適切な金利設定と利用者への周知により、金利上昇局面の資金調達を支援

# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (2) 地域の魅力を活かしたブランド力強化



料理人による規格外農産物の活用講座

### 【概要】

- 首都圏では高級スーパーや高級ホテル等を県産品販路のターゲットとして、販売力・流通体制を強化
- 消費者の価値観の多様性に向け、商品価値の見える化と、商品の認知度向上を推進
- 食に関わる高付加価値化の取組を推進するため、相談窓口の設置と、多様な事業者による連携体制を整備

### 首都圏での販路拡大・開拓

R8予算：3,440万円

- ✓ **頂（しずおか食セレクション）を活用した県産品のブランド化推進**
  - ・ 産地と連携した首都圏の高級スーパー等での静岡フェアを通じて県産品の認知度向上と販売周年化を促進
  - ・ コンビニ等の企業と連携し、「頂」を活用した新商品を開発
- ✓ **高級ホテル・百貨店等と連携したプレミアム商品の販路開拓**
  - ・ 高級ホテルでの県産品を用いたメニュー開発支援
  - ・ 百貨店と連携した顧客向け商品メニューの開発、販売
- ✓ **多様なチャネルとの商談機会創出**
  - ・ 「オンラインカタログ」を活用した商談会、フェアの開催



首都圏スーパーでの「頂」フェア

### 食の高付加価値化の推進

R8予算：1,996万円

- ✓ **新商品セレクションを活用した商品化の推進とPR**
  - ・ 県内農林水産物を活用した新商品を表彰
  - ・ フェアの開催等による受賞商品のPRと販売支援
- ✓ **料理人の活躍による食を通じた地域課題の解決**
  - ・ 料理人の調理技術等を活かし地域課題の解決を推進
- ✓ **専門家による地域における県産品の高付加価値化促進**
  - ・ **食に関する新規事業の取組推進のため相談窓口を設置**
  - ・ 事業課題に応じた解決支援のため、必要な専門家を派遣



受賞商品を集めた販売



料理人と連携したハラル食対応

# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (2) 地域の魅力を活かしたブランド力強化



しずおかリノベーションまちづくりフォーラム

### 【概要】

- 市町や商店街、まちづくり団体等が参画するプラットフォームを中心に、空き店舗などを活用し、**地域の課題解決につなげるリノベーションまちづくりの全県展開に向けた取組を推進**
- 農業技術力と優れた経営感覚の両方を持ち大規模経営を目指す担い手を確保・育成
- 経営力とテクノロジーを備える新たな企業的経営体の創出

### リノベーションまちづくりの全県展開

R8予算：3,330万円

#### ✓ プラットフォーム機能

- ・ 「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」の活動を総括するセミナー・交流会の開催

#### ✓ 市町等への課題解決支援

- ・ **リノベーションスクール開講支援事業費補助金**  
補助率：1/2以内 上限：250万円
- ・ まちづくりで実績のある人をメンターとして地域に派遣
- ・ エリア価値向上支援事業費補助金  
補助率：1/3以内 上限：500万円



メンターによるまちづくり勉強会

### DX化による農業で稼ぐ人材育成

R8予算：1,400万円

#### ✓ AIを取り入れた就農相談システムの整備【新規】

- ・ AIチャットボットによる24時間相談
- ・ 経営シミュレーションによる本県への誘導

#### ✓ オンライン研修「農業経営力養成講座」の実施

- ・ **マーケティング、経営スキルの習得【新規】**
- ・ マーケットの最新動向を把握

#### ✓ 先端技術をもつ法人の誘致と県内展開【新規】

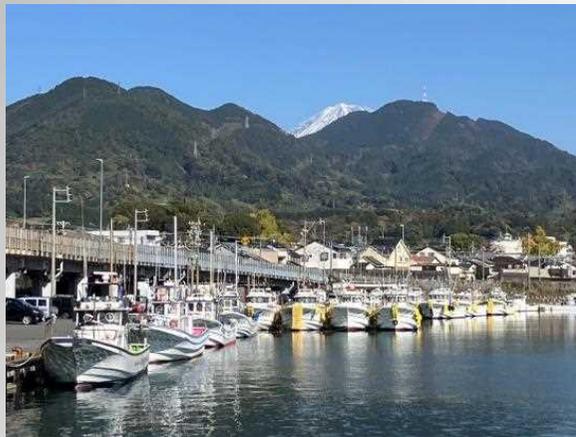
- ・ 先端技術をもつ農業法人の規模拡大への支援  
補助率：定額 上限：250万円



スマート農業技術導入による  
効率化・規模拡大

# 施策2 地域経済での持続的な成長を目指す取組への支援【パワーアップ型】

## (2) 地域の魅力を活かしたブランド力強化



地域資源（漁船、富士山、潮の香）あふれる漁港

### 【概要】

- 民間主導で、海や漁港周辺の地域資源を活用した漁港地域の経済循環モデル（新水産業モデル）を創出
- 早生樹等の導入による省力・低コスト林業経営を実現し、次世代林業モデルを構築

### 民間主導による新水産業モデルの構築

R8予算：1,700万円

#### ✓ 地域資産の調査・整理・PR【新規】

- ・ 漁港周辺の遊休施設や利用可能な土地などの情報を整理し、積極的なPRにより民間企業の参入を促進

#### ✓ 地域経済連関モデルの創出【新規】

- ・ 専門家や先進企業による伴走支援を通じ、交流・学習・体験など地域資源を活用したコンテンツを創出するほか新たな収益確保につながる取組を強化



地域経済連関モデル

#### ✓ 新水産業を担う人材の確保・育成【新規】

- ・ 新事業に要する資格やノウハウ等を習得するスキルアップ研修を支援
- ・ 市町の移住施策と連携や副業のマッチング活用等により、人材の確保・育成を支援

### 次世代林業モデルの創出

R8予算：1,200万円

#### ✓ 早生樹の導入実証【新規】

- ・ 従来の林業樹種（スギ・ヒノキ）に比べて伐期が短く合板用材となり得る早生樹（テーダマツ）を導入
- ・ 県内2箇所モデル地区を設定
- ・ 低密度植栽や下刈り回数削減等の省力・低コスト化をフィールド実証
- ・ 事業者の収益確保と合板工場等需要者の木材安定確保が担保できる協定等の仕組みづくり

従来のスギ・ヒノキ伐期 50年



早生樹伐期 30年



遠隔下刈り機による生産性・安全性の向上

## 【基盤的取組】

### 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

# 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

## (1) 観光振興の推進

### 静岡県観光基本計画 計画期間2025年度～2028年度

#### 【現状・課題】

- ◎ インバウンドの回復の遅れ、旅行消費額の伸び悩み
- ◎ 人口減少下における国内旅行需要の維持・拡大

- ◎ 多様なニーズに対応した受入環境の整備
- ◎ 観光産業における人手不足・低賃金、収益力の向上

#### 基本理念 『バリューアップ!! しずおか旅』

しずおか観光の価値向上(バリューアップ)を図り、地域・住民、事業者、訪れる人の誰もが幸せを感じられるウェルビーイングの視点で観光地域づくりを進める。あわせて、持続的な観光振興のため、宿泊税など新たな財源の検討を進める。

#### 成果指標

	2024 (基準値)	2028 (目標値)
県内旅行消費額	8,627億円	1兆1,000億円

### 重点戦略

#### 海外

#### 「富士山といえば、しずおか」戦略

「富士山」をコアバリューとし、「日本=富士山=しずおか」を普遍化

「富士山」とゴルフ、お茶、食、クルーズ船など独自コンテンツを掛け合わせた誘客



#### 国内

#### 「あなたの“押し”に会える、しずおか」戦略

“押し活”の拠点を目指し、押し活ツーリズムを推進

アニメ、ロケなど新たなコンテンツの活用による誘客と消費の拡大



### 基本方針

#### 1 高付加価値旅行の推進

旅行消費額の一層の拡大を図るため、本県ならではの地域資源を活用した高付加価値旅行の推進に取り組む。

- 1 地域資源を活用した質の高い観光コンテンツの創出
- 2 戦略的なプロモーションの展開
- 3 インバウンドの拡大

#### 2 観光産業の基盤強化

観光地域の国際競争力の強化と収益力の向上を図るため、観光産業の基盤強化に取り組む。

- 1 来訪者の受入環境の充実
- 2 観光事業者の活性化
- 3 観光地域づくり推進体制の強化

# 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

## (1) 観光振興の推進



高付加価値旅行商品

### 【概要】

- 訪日外国人消費額が全国11位、宿泊者数がR元年比85%と伸び悩み

### ＜令和6年旅行消費額の状況＞

	本県旅行消費額	全国順位
外国人	679億円	11位
日本人	7,948億円	6位

### ＜訪日外国人宿泊者数の状況＞ ※1月～9月

	R元	R7	R7/R元
全国	8,700万人	13,138万人	151%
本県	191万人	163万人	85%

- 海外富裕層にニーズの高いコンテンツの活用や上質な移動手段を確保し、誘客を強化
- 国内外富裕層の求めるサービスの提供や、高齢者や障害のある人の受入環境の充実に向けた面的取組を支援

### 高付加価値旅行の推進

R8予算：4億1,016万円

#### ✓ 海外富裕層の誘客強化【新規】

- ・ゴルフ、モータースポーツ、ガストロノミーなどを活用した高付加価値旅行商品の造成、流通の強化

#### ✓ ビジネスジェット・スーパーヨットの誘致【新規】

- ・ビジネスジェットの拠点としての富士山静岡空港西側県有地の活用
- ・国内外の展示会出展、海外エージェンツ等向けファムトリップ

#### ✓ 地域資源を活用した質の高い観光コンテンツの創出

- ・アニメ、ロケ、アウトドアサウナなど新しいコンテンツと地域資源を組み合わせた推し活ツーリズムの推進



ビジネスジェットの誘致



アウトドアサウナの活用

### 観光産業基盤強化

R8予算：3億5,450万円

#### ✓ 観光地域の再生・高付加価値化【新規】

- ・観光・宿泊施設のインバウンド向け改修への助成
- ・空き家・遊休建物のリノベーションへの助成

#### ✓ ユニバーサルツーリズムの推進

- ・モデル地域（伊豆市・伊東市）でのユニバーサルMaaS実証
- ・観光・宿泊施設のバリアフリー改修への助成
- ・高齢者、障害のある人向けモデルコース、コンテンツの造成

#### ✓ 高級ホテルの誘致促進

- ・市町や金融機関との連携による開発事業者へのセールス
- ・リブランド意向のある既存宿泊施設の情報収集

#### ✓ 観光デジタル情報プラットフォームの活用

- ・人流データの分析に基づく旅行需要の平準化の取組創出
- ・データ分析体制の充実とマーケティングへの活用促進



改修した飲食店の複合施設  
(用宗みなと横丁)



外資系高級ホテル



データ活用ワーキング

# 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

## (2) スポーツ・文化による新たな産業振興

### しずおかスポーツ産業ビジョン

(計画期間：令和7年～令和17年)

本県の目指すべき姿

10年後の目指す姿

#### 「スポーツ・コネクティッド・フィールド」の実現

～スポーツによって人、企業、地域等が繋がり、新しい価値が常に創造される県～

- スポーツ関連ビジネスが根付き、産業の新機軸として経済が活性化されている地域
- スポーツを支える様々な人材が地域において育成され、スポーツにより夢を描くことのできる地域
- スポーツを核として、様々な主体が融合し、常に新たなイノベーションが創出される地域
- ビジネスにより生み出された収益が地域に還元され、持続的なスポーツ環境が確保された地域

#### 施策の方向性・具体的な取組内容・目標

プロスポーツを中心とした“みる”スポーツの拡大に先行して取り組むことにより、その成果を地域スポーツの振興などの他施策に波及させる好循環を創出する

施策	方向性	取組 (県市町民間)
<b>施策 1</b> “みる”スポーツの拡大を通じた地域への好循環の創出	みるスポーツの魅力向上により、市場規模の拡大や地域活性化につなげる好循環を創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>県 チームの経営力強化支援 企業版ふるさと納税を活用した支援 策検討</li> <li>県市 スタジアム・アリーナの改修・整備を通じたまちづくり (ほか)</li> </ul>
<b>施策 2</b> 県内産業とスポーツ分野の共創事業展開	スポーツチームをはじめとする県内のスポーツ資源や、県内産業との融合による新たな産業創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>県 スポーツプラットフォーム構築、プラットフォームを活用したイノベーション促進</li> <li>民 スポーツプラットフォーム参画、イノベーション創出 (ほか)</li> </ul>
<b>施策 3</b> 地域資源を活用した県外からの人の呼び込み	豊富なスポーツ・観光資源を活かしたスポーツツーリズムの推進による交流人口の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>県 担い手となるスポーツコミッションの体制強化</li> <li>市 地域コミュニティの維持と伝統・文化の発信</li> <li>民 高品質なスポーツツアー・ホスピタリティの開発 (ほか)</li> </ul>
<b>施策 4</b> 地域スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の地域展開に向けたスポーツ環境の整備</li> <li>スポーツを通じたコミュニティ形成によるWell-beingの向上と健康寿命の延伸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県 データを活用した健康づくりプログラムの研究・開発</li> <li>市 地域展開の受け皿づくり</li> <li>民 地域SCの設置、充実化選手やコーチによる指導 (ほか)</li> </ul>
<b>施策 5</b> スポーツを支える人材育成	支える人材の活用を通じた「する」「みる」スポーツの拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>県 アスリートのキャリア形成に対する意識啓発</li> <li>県民 官民が連携したアスリートのキャリア支援</li> <li>民 スキーム構築</li> <li>民 アスリート雇用の促進 (ほか)</li> </ul>

		目標	
		現状	10年後
しずおかスポーツ産業市場規模	全体額	2,863億円	4,700億円
		646億円	1,053億円
		— 億円	123億円
	個別額	1,210億円	1,971億円
		550億円	891億円
			— ※

※市場が限定的であるため算出困難

# 施策3 観光・スポーツ・文化を通じた産業振興

## (2) スポーツ・文化による新たな産業振興



eスポーツ杭州アジア大会の様子

### 【概要】

- 昨年策定の「しずおかスポーツ産業ビジョン」で、県内スポーツ産業市場規模を、現在の2,863億円から2035年までに約1.6倍の4,700億円まで拡大
  - **静岡SOIP※を活用した新たなスポーツビジネス創出**の他、これまでに無い分野での**スポーツツーリズムの拡大**、改正スポーツ基本法に新たに盛り込まれた**eスポーツの普及・裾野拡大**や、**関連産業の育成**など、ビジョンの具現化に向けて新たな取組を推進
- ※SOIP：スポーツ・オープン・イノベーション・プラットフォームの略
- **県内のユニークな文化資源**（超老芸術や東部・伊豆地域に点在する美術館）を、**福祉や観光、ビジネス等の多分野に活用**することにより、地域投資を拡大し、その経済効果が文化芸術に再投資される好循環を形成

### スポーツの成長産業化

R8予算：1億850万円

- ✓ **静岡SOIPを中心とした新たなスポーツビジネスの創出**
  - ・スポーツ分野に特化したマッチングコーディネーターによる、新規事業創出への支援、マッチングイベント開催
  - ・**スポーツコミッションShizuokaの外部法人化によるスポーツツーリズムの推進と、運営基盤の強化**
- ✓ **新しいスポーツツーリズムの拡大（モータースポーツ、ビーチ・マリン）**
  - ・(株)日本レースプロモーション等との連携協定に基づく、県内振興・活性化への取組（モータースポーツ）
- ✓ **eスポーツによる交流人口拡大・関連産業創出【新規】**
  - ・県内への競技普及・裾野拡大のための、バーチャル空間でのスポーツ体験
  - ・TECH BEAT Shizuokaにおけるeスポーツ関連産業出展・マッチング機会の創出



参加促進イベントの様子



モータースポーツ

### 文化の力を活用した地域活性化事業

R8予算：2,000万円

- ✓ **「福祉×文化」…高齢者の文化芸術活動の活性化による社会参加**
  - ・**健康づくり応援サイト「むすびば」特設ページの活用【新規】**
  - ・高齢者団体等での文化芸術ワークショップ等実施
- ✓ **「観光×文化」…サブスクしずGo! やデジタルトークンを活用した地域の文化資源の魅力発信、誘客・消費拡大【新規】**
  - ・ユニークな美術館等のサブスクプラン開発
  - ・トークンコミュニティを活用した東部・伊豆地域の活性化
- ✓ **「ビジネス×文化」…企業とアーティストとの協働によるイノベーションの活性化**
  - ・企業のアート思考に関する意識調査・マッチング支援



対話型鑑賞プログラム



アーティストによる企業研修

# 地域未来戦略

## 【概要】

- 「地域未来戦略」は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「地方創生に関する戦略」のフォローアップや、地方創生施策の推進戦略を踏まえ、「強い経済」の実現に力点を置いた形で取りまとめる**全体戦略**
- **国と都道府県が、それぞれで産業クラスター形成に向けた計画を策定し、それらの計画で構成される「地域未来戦略」を本年夏頃までに取りまとめ**

区分	戦略産業クラスター計画	地域産業成長プラン	
		地域産業クラスター	地場産業支援
作成主体	地方経済産業局	都道府県	
個数（全国）	各局3～5（30）	各都道府県20前後（1,000）	
範囲	複数県にまたがるもの	複数市町～全県	単独市町～全県
産業分野	17の戦略分野主体※	17の戦略分野以外も可	観光、農林水、スポーツ等
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラスター毎にコンソーシアムを組成</li> <li>・各県からの提案も可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県主導で市町と連携して作成</li> <li>・策定後の追加も可</li> </ul>	

※17の戦略分野：①AI・半導体 ②造船 ③量子 ④合成生物学・バイオ ⑤航空・宇宙 ⑥デジタル・サイバーセキュリティ ⑦コンテンツ ⑧フードテック ⑨資源・エネルギー安全保障・GX ⑩防災・国土強靱化 ⑪創薬・先端医療 ⑫フュージョンエネルギー ⑬マテリアル（重要鉱物・部素材） ⑭港湾ロジスティクス ⑮防衛産業 ⑯情報通信 ⑰海洋

## 地域未来戦略の推進

R8予算：120億7,000万円

- ・ **静岡県地域未来基金を創設し、付加価値向上や販路開拓など地域産業の成長発展に資する事業を推進【新規】**